

Title	中国産業別労働投入の推計(2)：マンアワーと就業者所得の推計
Sub Title	The estimation of industry-level labor input for China(2)
Author	孟, 若燕(Meng, Ruoyan)
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2013
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.56, No.5 (2013. 12) ,p.45- 73
JaLC DOI	
Abstract	<p>本稿は、前稿「中国労働投入の推計(1)：産業別就業者数の推計」に続き、中国の産業別マンアワー、産業別賃金の推計について報告する。マンアワーは労働の質を反映する投入量を測定するうえで不可欠な指標となっているにもかかわらず、中国に関しては必要なデータが不足しているため実際の推計はまだ少ない。一方、労働コストの推計も多くはなされておらず、したがって、労働コストの増減によって製造業やサービス業の労働投入量に与える影響を実証的に裏付ける研究も少ない。本研究では、マンアワーと就業者所得に対して、就業者数の推計と同じように、それぞれ産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別の5次元マトリックスを推計した。</p> <p>マンアワーの推計に関しては、産業別1人当たり週労働時間の推計、1人当たり年間労働時間の推計、産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別人員の格差率の算出、出稼ぎ農民工の労働時間の推計といった段階を踏んで行った。1人当たりの週平均実労働時間は1981年の時点で44.5時間だが、2010年には48.27時間に上昇した。こうした変化は「労働法」の公布や週休二日制の導入とは無関係で、むしろ景気が大きな要因であることがわかった。産業別でみると商業や建築業、採掘業の労働時間は相対的に長い。統計制度上の問題によって生じた統計から漏れた一部出稼ぎ農民工の労働時間の推計は、基本的に中国社会科学院農村発展研究所が全国14の省・直轄市・自治区で実施した「農業労働力利用と転移状況調査」・「農家調査」、「全国農村固定観察系統」などの調査結果に基づいて行った。農民工の週労働時間は、1980年代から1990年代にかけて一般的に長く、2000年代以降徐々に減少している。また、若年労働者の労働時間は中・高年より長く、男性の方が女性より労働時間が長いという結果を得た。</p> <p>中国の就業者所得のデータが就業者数データ以上に少ないなか、政府シンクタンクの調査から個人レベルの研究結果まで様々なデータソースを利用して、政府発表の就業者所得をSNAベースに照準を定めて調整を行った。特に、政府発表の国有部門の賃金総額には社会保障報酬が含まれていないので、調整係数を算出してSNA産業連関表ベースと一致するように調整した。一方、所有制別、男女別、年齢別、教育歴別における賃金格差に関しては交差分類された各属性別の賃金格差率を算出した。男性の場合、年齢層が高ければ収入も高くなるのに対して、女性の場合は、若年層の収入が比較的高いという推計結果を得た。所有制別・産業別時間当たりの名目賃金を示すものである。ほぼ全期間において非国有部門における平均賃金の上昇は国有部門のそれを上回っていたが、2005-2010年の間のみ国有部門の賃金上昇が非国有部門を大幅に上回った。これは、国有企業改革の効果として成長性・収益性の面では大きく改善された可能性が十分にあったと思われる。</p> <p>最後に、労働の数量変化、労働の質変化、労働の総合変化を国有部門と非国有部門に分けてそれぞれ集計してみた。国有部門の数量的投入は1997年まで増加傾向にあったが、この年が境目となって一転して低下している。労働量の減少は国有企業の</p>

	民営化と企業自身の人員削減を反映するものである。労働の質は2010年の時点で、1981年に比べ1.12倍になっており、年率で平均0.4%向上した。一方、非国有部門の労働投入量は経済改革以来3.78倍に増加した。質的には1981年に比べ1.15倍となつて、年率で0.55%向上している。
Notes	論文#挿表
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20131200-0045

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

中国産業別労働投入の推計（2）

——マンアワーと就業者所得の推計——

孟 若 燕

<要 約>

本稿は、前稿「中国労働投入の推計（1）——産業別就業者数の推計——」に続き、中国の産業別マンアワー、産業別賃金の推計について報告する。マンアワーは労働の質を反映する投入量を測定するうえで不可欠な指標となっているにもかかわらず、中国に関しては必要なデータが不足しているため実際の推計はまだ少ない。一方、労働コストの推計も多くはなされておらず、したがって、労働コストの増減によって製造業やサービス業の労働投入量に与える影響を実証的に裏付ける研究も少ない。本研究では、マンアワーと就業者所得に対して、就業者数の推計と同じように、それぞれ産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別の5次元マトリックスを推計した。

マンアワーの推計に関しては、産業別1人当たり週労働時間の推計、1人当たり年間労働時間の推計、産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別人員の格差率の算出、出稼ぎ農民工の労働時間の推計といった段階を踏んで行った。1人当たりの週平均実労働時間は1981年の時点で44.5時間だが、2010年には48.27時間に上昇した。こうした変化は「労働法」の公布や週休二日制の導入とは無関係で、むしろ景気が大きな要因であることがわかった。産業別でみると商業や建築業、採掘業の労働時間は相対的に長い。統計制度上の問題によって生じた統計から漏れた一部出稼ぎ農民工の労働時間の推計は、基本的に中国社会科学院農村発展研究所が全国14の省・直轄市・自治区で実施した「農業労働力利用と転移情況調査」・「農家調査」、 「全国農村固定観察系統」などの調査結果に基づいて行った。農民工の週労働時間は、1980年代から1990年代にかけて一般的に長く、2000年代以降徐々に減少している。また、若年労働者の労働時間は中・高年より長く、男性の方が女性より労働時間が長いという結果を得た。

中国の就業者所得のデータが就業者数データ以上に少ないなか、政府シンクタンクの調査から個人レベルの研究結果まで様々なデータソースを利用して、政府発表の就業者所得をSNAベースに照準を定めて調整を行った。特に、政府発表の国有部門の賃金総額には社会保障報酬が含まれていないので、調整係数を算出してSNA産業連関表ベースと一致するように調整した。一方、所有制別、男女別、年齢別、教育歴別における賃金格差に関しては交差分類された各属性別の賃金格差率を算出した。男性の場合、年齢層が高ければ収入も高くなるのに対して、女性の場合は、若年層の収入が比較的高いという推計結果を得た。所有制別・産業別時間当たりの名目賃金を示すものである。ほぼ全期間において非国有部門における平均賃金の上昇は国有部門のそれを上回っていたが、2005～2010年の間のみ国有部門の賃金上昇が非国有部門を大幅に上回った。これは、国有企業改革の効果として成長性・収益性の面では大きく改善された可能性が十分にあった

と思われる。

最後に、労働の数量変化、労働の質変化、労働の総合変化を国有部門と非国有部門に分けてそれぞれ集計してみた。国有部門の数量的投入は1997年まで増加傾向にあったが、この年が境目となって一転して低下している。労働量の減少は国有企業の民営化と企業自身の人員削減を反映するものである。労働の質は2010年の時点で、1981年に比べ1.12倍になっており、年率で平均0.4%向上した。一方、非国有部門の労働投入量は経済改革以来3.78倍に増加した。質的には1981年に比べ1.15倍となって、年率で0.55%向上している。

<キーワード>

中国経済、生産性、TFP、労働投入、労働の質的变化、国有、非国有、労働時間、マンアワー、賃金

1 はじめに

前稿「中国労働投入の推計（1）——産業別就業者数の推計——」（孟，2013）では、産業別・所有制別・性別・年齢別・教育歴別でクロス分類された就業者数の推計について説明した。本稿では、産業別マンアワーおよび産業別賃金の推計について報告する。

中国では、労働投入量の指標としてよく利用されるマンアワーが推計されることはまだ少ない。問題は、労働時間に関する法制度は長期にわたって改変され、景気変動により実際の働く時間も変化していることである。労働時間に関連する制度については、例えば、中国は1995年から週休二日制を実施し始めており、1999年には年3回の大型連休が導入された。また、勤務形態においても多様化している。制度上も経済活動上も労働時間は大きく変わってきたにもかかわらず、人数だけの推計では真の労働投入量が示されない恐れがある。

また、中国では労働力の部門別・属性別における労働コストの推計も多くはなされていない。そのため、労働コストの増減が製造業やサービス業の労働投入量に与える影響を実証的に裏付ける研究も少ない。理論的には、市場が十分に競争的であるという条件のもとでは、労働限界生産性の変動が労働の限界収入の変化に繋がっており、また労働の限界収入の格差は部門間の労働力移動の主因にもなっている。しかし、制度的に何らかの阻害要因が存在していると、収入の格差と労働移動は乖離し、結果的に労働投入量の変化に影響が出る。中国では経済改革以後、労働移動や就業に関して様々な規制緩和が実施されてきたが、労働移動がスムーズに行われるような市場条件を十分に備えていたとはいえない。一部国有企業の意思決定に対する政府の介入、農民工が就業に当たって受けている差別、いずれも市場原理にそぐわない障壁である。労働推計にとって、こうした制度的特徴を考慮した労働コストの検討は不可欠である。

本稿の構成は次の通りである。第2節では、まずマンアワーの推計について検討する。第3節では、就業者所得に関する中国の調査の実態を紹介し、本推計で利用した調査および就業者所得の推計方法について述べる。第4節は、中国労働投入指数、労働所得の推計結果を報告する。

2 労働時間の推計

前稿で、各産業部門の労働投入量の増加率は、それぞれの産業部門における各属性別の労働投入の増加率を総労働報酬のシェアで加重平均したものであるということを示している。離散型の労働投入量に関するディビジア指数は次の通りである。

$$\ln L_i(T) - \ln L_i(T-1) = \sum \nu_{ij} [\ln H_{ij}(T) - \ln H_{ij}(T-1)] \quad (1)$$

ここでは、 L_i は労働投入量、 H_{ij} ($j=1, \dots, n$) は異なる属性の労働者の労働時間を表わしている。また、ウェイト ν_{ij} は、

$$\nu_{ij} = 1/2[s_{ij}(T) + s_{ij}(T-1)] \quad (2)$$

s_{ij} は完全競争の下で限界費用（賃金）が限界生産物の価値に均等するという命題が成立すれば、産業部門 i の総労働コストに占める第 j 種類属性の労働コストのシェアになる。また Q_i は労働の質を表わす変数として、労働投入の質変化の成長率は、

$$\begin{aligned} \ln Q_i(T) - \ln Q_i(T-1) = & \sum \nu_{ij} [\ln H_{ij}(T) - \ln H_{ij}(T-1)] \\ & - \sum b_{ij} [\ln H_{ij}(T) - \ln H_{ij}(T-1)] \end{aligned} \quad (3)$$

となる。ただし、

$$b_{ij} = \sum_j \frac{H_{ij}}{H_i}$$

である。

具体的には、前稿で示したように就業者数の推計においては、産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別のような5次元マトリックスの推計となる。したがって、下記の式で示すように、産業部門 i の総労働時間 H_i は、各々の属性における労働者の労働時間の加重平均となる。

$$H_{iosae} = \sum_{o=1}^2 \sum_{s=1}^2 \sum_{a=1}^5 \sum_{e=1}^4 b_{iosae} M_{iosae} h_{iosae} \quad (4)$$

ただし、 M_{ij} は第 j 種類属性の就業者数、 h_{ij} は j 種類属性の労働者の年労働時間である。英文字は次の属性分類を指す。S：産業，O：所有制，G：性別，A：年齢，E：教育歴。

この節では、5次元クロス分類の就業者労働時間マトリックスの作成について述べる。

労働時間の推計をしようとする、いくつかの手順を踏む。第1に、産業別週労働時間を推計する。『中国労働統計年鑑』では2001年より、就業者1人当たり週平均労働時間を発表している。しかし、2001年までの年については推計しなければならない。第2に、就業者1人当たり年間労働時間を算出するためには、「年間労働日カレンダー」を決めなければならない。これは、日本の社会保険労務士が企業をサポートするために、労働時間を国の労働基準範囲内に収まるよう作った「1年単位の労働時間制カレンダー」に似ており、つまり各年の年間平均労働時間に変換

する作業である。第3に、産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別人員の格差率を計算する。第4に、出稼ぎ労働者の労働時間を推計する。以下、この4つのステップについてまとめる。

(1) 1人当たり週平均実労働時間の推計

中国は1949年の建国当初から1994年まで労働時間について、1日8時間、週休一日制を行政命令として国有企業で実施していた。改革開放後に国有以外の企業形態が増え、就業形態も「固定工」制度から多様化した。1994年7月に「労働法」が公布され、翌年に国務院により「労働者の労働時間に関する決定」も発布された。同「決定」は1日8時間、週休二日、週40時間の労働制度を規定した。法定労働時間を超えて労働させる場合、使用者は労働者や労働組合と協議しなければならない。また、所定外労働は1日1時間を超えてはいけない。特殊な原因で延長が必要な場合には1日3時間を超えてはならず、さらに1カ月に付き36時間を超えてはならない(山本・龔, 2010, p.55)。

一方、就業者が実際に週どれくらい働いているかを発表し始めたのは2001年である。しかし、この段階では全産業平均の実労働時間しか発表されていなかった。2006年に『中国労働統計年鑑』は初めて1桁大分類の産業別就業者の週平均実労働時間を公表した。また2010年に初めて2桁中分類のデータを公表した。このため1981年から2000年までの産業別週平均実労働時間は推計しなければならない。そのために、2006年以降男女別×1桁大分類産業別にプールされた平均実労働時間を被説明変数にして、産業別実質賃金収入と属性ダミー(この場合は性別)を説明変数として回帰分析を行った。

表1は回帰分析の結果を示している。実質賃金収入と実労働時間の関係を見ると、農業以外の産業は、実質賃金収入の上昇に伴って労働時間を増やす効果は統計的に5%水準で有意であることがわかった。実質賃金収入の影響力をみると、1単位当たりの実質賃金収入の上昇は、商業と金融業では労働時間は約40%、ほかの産業では約2%~8%増加させた。一方、農業では、実質賃金収入の上昇と労働時間は有意でかつ、逆相関関係にあったという結果を得ている。労働

表1 産業別週労働時間の回帰分析

	推定式: $\ln H = a + b_1 \times (\ln W) + b_2 \times (\ln S)$						調整 R^2
	a	t 値	b_1	t 値	b_2	t 値	
農業	3.5334	13.2599	-0.1978	-6.9713	-0.0419	-5.9799	0.8289
採掘業	1.5560	21.0533	0.0261	1.4908	-0.0975	-5.8849	0.6721
製造業	1.3417	12.3785	0.0802	3.1199	0.0061	0.2494	0.3144
電力	1.5285	48.0428	0.0241	3.3278	-0.0457	-6.1430	0.7336
建築	1.5633	15.6063	0.0316	1.3163	-0.1242	-5.7705	0.6602
輸送	1.4029	19.2616	0.0613	3.8207	-0.1189	-5.3252	0.7067
商業	—	—	0.4060	66.7221	-0.0028	-0.0238	0.9356
金融	—	—	0.3864	14.8584	-0.0061	-0.1161	0.9371
不動産	1.3636	27.2475	0.0635	5.6809	-0.0385	-2.4108	0.6798
その他サービス	—	—	0.3807	96.3635	-0.0199	-0.2483	0.9366

(注) すべての推計では有意水準5%、自由度17。

H : 平均週労働時間, W : 平均年収, S : 性別ダミー (男性1, 女性2)

時間の男女間の差については、工業以外の産業においては女性は男性より労働時間が短い。

回帰分析の結果を用いて1981年から2000年まで大分類の産業別週平均労働時間を計算できる。表2は推計された産業別週平均実労働時間を示している。全体的にみれば、推計期間中において平均週実労働時間が増えている。つまり、実際の労働時間は「労働法」の公布や週休二日制の導入と無関係で、むしろ景気を反映するように思われる。産業別で見ると商業や建築業、採掘業の労働時間は相対的に長い。推計に必要な2桁分類の労働時間の発表は2010年にしか行われていないので、残念ながらほぼ全期間に関して線形補間を行った。

（2）労働時間格差率の推計

2001年以降の労働統計では、産業別×性別以外に、所有制別×性別、年齢別×性別、教育歴別×性別のデータも掲載されている。（1）の計算で得られた中分類レベルの産業別週平均実労働時間に、所有制×性別×教育歴間格差率をかけると必要な属性別クロス分類の週実労働時間を推計できる。この場合は、農業からサービス業まですべての産業の週実労働時間に、産業平均の格差率をかけることになる。1981年から2000年までに関しては、以上のような正式発表はどこにもないので、各年の週平均労働時間に2001年の格差率をかけて推計した。表3は推計に実際に使用した産業別の労働時間格差率を表わしている。

（3）1人当たり年間労働時間およびマンアワーの計算

年間労働時間は1998年以前と1999年以後を別々に計算した。1998年以前は国民の休日が少ないかったが、1999年より大型連休が導入され、また2001年以後は連休を減らし休日を分散するようになった。年間実労働時間は、（属性別クロス分類された週実労働時間×52週）－（休日の日数×8時間）によって算出した。属性別クロス分類の1人当たり年間労働時間に、それぞれ属性の就業者数をかけると属性別クロス分類された各産業のマンアワーが算出できた。

（4）出稼ぎ農民工の労働時間

前稿で述べたように、『中国統計年鑑』や『中国労働統計年鑑』に掲載されている各産業・各所有制部門・各省市の就業者数の合算値は本来、全国の就業者数に一致するはずであるが、1990年以降両者の間に数千万人の開きが生まれる問題がよく指摘されている。表4は1990年以後の就業者数を示している。

表4の中の、第①欄は『中国統計年鑑』で発表された社会全体の就業者数である。『中国統計年鑑』によると、ここの数値は人口センサスに基づく推計値である（『中国統計年鑑』2012年版）。第②欄は各産業の就業者数の合計値である。本来なら、①と②は一致しなければならない。しかし、第③欄で示したように、第①欄と第②欄の間に大きな開きが生じている。この開きは前稿で検討したように、出稼ぎ農民工をめぐる統計システム間の不一致によって生じたものである。こうした開きは2003年の数値から消えており、つまり、第①欄と第②欄の数値が同じようになったのである。これは、人口センサスの数値に併せて調整されていると考えられる¹⁾。筆者によって

表2 産業別週平均労働時間のまとめ

(単位：時間／週)

	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995
農林・牧畜・漁業	45.07	45.07	45.06	45.03	45.01	44.98	44.94	44.92	44.90	44.88	44.86	44.85	44.83	44.80	44.73
石炭採掘	45.73	45.73	45.73	45.73	45.74	45.74	45.75	45.75	45.76	45.76	45.76	45.77	45.77	45.77	45.78
石油天然ガス採掘	41.76	41.76	41.76	41.76	41.77	41.77	41.78	41.78	41.79	41.79	41.79	41.80	41.80	41.80	41.81
鉄金属鉱石採掘	45.97	45.97	45.97	45.97	45.98	45.98	45.99	45.99	46.00	46.00	46.00	46.01	46.01	46.01	46.02
非鉄金属鉱石採掘	45.27	45.27	45.27	45.27	45.28	45.28	45.29	45.29	45.30	45.30	45.30	45.31	45.31	45.31	45.32
非金属・その他採掘	46.97	46.97	46.97	46.98	46.98	46.99	47.00	47.00	47.00	47.01	47.01	47.01	47.02	47.02	47.03
食品	45.01	45.01	45.01	45.01	45.03	45.04	45.06	45.06	45.08	45.09	45.10	45.11	45.12	45.14	45.16
飲料	43.37	43.37	43.37	43.37	43.39	43.40	43.41	43.42	43.44	43.45	43.45	43.46	43.47	43.49	43.52
たばこ	40.64	40.64	40.64	40.64	40.66	40.67	40.68	40.69	40.70	40.71	40.72	40.72	40.74	40.76	40.78
紡績	47.06	47.07	47.07	47.07	47.09	47.10	47.11	47.12	47.14	47.15	47.16	47.17	47.18	47.20	47.23
衣料品	47.22	47.22	47.22	47.23	47.24	47.26	47.27	47.28	47.30	47.31	47.32	47.32	47.34	47.36	47.38
皮革・毛皮製品	48.15	48.15	48.16	48.16	48.18	48.19	48.20	48.21	48.23	48.24	48.25	48.26	48.27	48.29	48.32
製材	45.09	45.09	45.09	45.10	45.11	45.13	45.14	45.15	45.16	45.17	45.18	45.19	45.20	45.22	45.25
家具	45.87	45.88	45.88	45.88	45.90	45.91	45.92	45.93	45.95	45.96	45.97	45.97	45.99	46.01	46.03
製紙	45.21	45.21	45.21	45.22	45.23	45.25	45.26	45.27	45.28	45.29	45.30	45.31	45.32	45.34	45.37
印刷品	44.43	44.43	44.43	44.43	44.45	44.46	44.47	44.48	44.50	44.51	44.52	44.52	44.54	44.56	44.58
文化・スポーツ用品	45.37	45.37	45.37	45.37	45.39	45.40	45.42	45.42	45.44	45.45	45.46	45.47	45.48	45.50	45.52
石油加工・コークス	41.25	41.25	41.26	41.26	41.27	41.29	41.30	41.31	41.32	41.33	41.34	41.34	41.36	41.38	41.40
化学製品	42.80	42.80	42.81	42.81	42.82	42.84	42.85	42.86	42.87	42.88	42.89	42.90	42.91	42.93	42.95
医薬品	41.64	41.64	41.64	41.65	41.66	41.67	41.69	41.69	41.71	41.72	41.72	41.73	41.74	41.76	41.78
化学繊維	44.52	44.52	44.52	44.52	44.54	44.55	44.57	44.58	44.59	44.60	44.61	44.62	44.63	44.65	44.67
ゴム製品	45.75	45.76	45.76	45.76	45.78	45.79	45.80	45.81	45.83	45.84	45.85	45.85	45.87	45.89	45.91
プラスチック製品	46.23	46.23	46.23	46.23	46.25	46.26	46.27	46.28	46.30	46.31	46.32	46.33	46.34	46.36	46.38
建築材料	45.67	45.67	45.67	45.68	45.69	45.71	45.72	45.73	45.75	45.76	45.76	45.77	45.78	45.81	45.83
鉄鋼業	43.76	43.76	43.77	43.77	43.78	43.80	43.81	43.82	43.83	43.84	43.85	43.86	43.87	43.89	43.91
非鉄金属製造	43.85	43.86	43.86	43.86	43.88	43.89	43.90	43.91	43.93	43.94	43.94	43.95	43.96	43.98	44.01
金属製品	46.06	46.06	46.06	46.06	46.08	46.10	46.11	46.12	46.13	46.14	46.15	46.16	46.17	46.19	46.22
汎用機械・専用機械	44.24	44.24	44.24	44.25	44.26	44.28	44.29	44.30	44.31	44.32	44.33	44.34	44.35	44.37	44.39
輸送用機械	43.98	43.99	43.99	43.99	44.01	44.02	44.03	44.04	44.06	44.06	44.07	44.08	44.09	44.11	44.14
電気機器	44.83	44.83	44.84	44.84	44.85	44.87	44.88	44.89	44.91	44.91	44.92	44.93	44.94	44.96	44.99
通信機器	44.15	44.15	44.15	44.16	44.17	44.19	44.20	44.21	44.22	44.23	44.24	44.25	44.26	44.28	44.30
事務用機器	43.91	43.91	43.91	43.92	43.93	43.95	43.96	43.97	43.98	43.99	44.00	44.01	44.02	44.04	44.06
工芸品・その他	45.15	45.15	45.15	45.15	45.17	45.18	45.19	45.20	45.22	45.23	45.24	45.24	45.26	45.28	45.30
電力・水道	41.82	41.82	41.82	41.83	41.84	41.84	41.84	41.85	41.85	41.85	41.86	41.86	41.86	41.87	41.88
建築	47.02	47.02	47.02	47.02	47.03	47.04	47.04	47.04	47.05	47.05	47.06	47.06	47.06	47.07	47.08
交通・郵便・通信	41.92	41.92	41.92	41.92	41.94	41.95	41.96	41.96	41.98	41.98	41.99	42.00	42.01	42.03	42.05
商業・飲食・ホテル	48.74	48.75	48.76	48.79	48.86	48.93	48.99	49.03	49.12	49.15	49.19	49.23	49.27	49.36	49.49
金融業	39.70	39.71	39.73	39.75	39.85	39.92	39.98	40.01	40.09	40.12	40.17	40.19	40.29	40.42	40.72
不動産	41.80	41.80	41.80	41.80	41.82	41.82	41.83	41.84	41.86	41.87	41.88	41.88	41.90	41.92	41.95
その他サービス	42.86	42.86	42.86	42.87	42.88	42.88	42.89	42.89	42.90	42.91	42.91	42.91	42.92	42.93	42.95
産業平均	44.50	44.50	44.50	44.50	44.52	44.53	44.54	44.55	44.57	44.58	44.59	44.59	44.61	44.63	44.65

行われた産業別就業者数の合計値と『中国統計年鑑』で発表された「社会総就業者」の間の「開き」は、表5の通りとなっている。

前稿では、表5の第③欄に示した出稼ぎ農民工就業者数について、産業分布および各属性分布の推計値を示している。下記では、出稼ぎ農民工の労働時間について説明する。

出稼ぎ労働者労働時間の推計は、基本的に中国社会科学院農村発展研究所が全国14の省・直轄市・自治区で実施した「農業労働力利用と転移状況調査」および「農家調査」（いずれも1995年）

1) 調整は各産業の割合を維持しながら、人口センサスの数値に併せて再計算した可能性が高い。

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
農林・牧畜・漁業	44.68	44.65	44.64	44.63	44.61	44.60	44.20	45.50	44.43	45.02	44.37	40.90	40.07	40.14	41.82
石炭採掘	45.79	45.79	45.79	45.79	45.79	45.80	44.99	44.68	46.00	48.16	48.46	46.73	45.82	46.75	47.90
石油天然ガス採掘	41.81	41.82	41.82	41.82	41.82	41.82	41.08	40.80	42.01	43.98	44.26	42.67	41.84	42.69	43.75
鉄金属鉱石採掘	46.03	46.03	46.03	46.03	46.03	46.04	45.22	44.92	46.24	48.41	48.72	46.97	46.06	46.99	48.16
非鉄金属鉱石採掘	45.33	45.33	45.33	45.33	45.33	45.34	44.53	44.23	45.54	47.67	47.97	46.26	45.36	46.28	47.42
非金属・その他採掘	47.03	47.04	47.04	47.04	47.04	47.04	46.21	45.90	47.25	49.47	49.78	48.00	47.07	48.02	49.21
食品	45.18	45.19	45.19	45.21	45.22	45.23	46.84	46.84	47.37	51.60	50.87	49.90	48.30	48.98	49.58
飲料	43.53	43.54	43.54	43.56	43.57	43.58	45.13	45.13	45.64	49.71	49.01	48.08	46.54	47.19	47.77
たばこ	40.79	40.80	40.80	40.82	40.82	40.83	42.29	42.29	42.77	46.58	45.93	45.05	43.61	44.22	44.76
紡績	47.24	47.25	47.26	47.27	47.28	47.29	48.98	48.98	49.53	53.95	53.19	52.18	50.51	51.22	51.84
衣料品	47.40	47.41	47.41	47.43	47.44	47.45	49.14	49.14	49.70	54.13	53.37	52.35	50.68	51.39	52.01
皮革・毛皮製品	48.34	48.34	48.35	48.37	48.38	48.39	50.11	50.11	50.68	55.20	54.42	53.39	51.68	52.40	53.04
製材	45.26	45.27	45.28	45.29	45.30	45.31	46.93	46.93	47.45	51.69	50.96	49.99	48.39	49.07	49.67
家具	46.05	46.06	46.06	46.08	46.09	46.10	47.74	47.74	48.28	52.59	51.85	50.86	49.24	49.92	50.53
製紙	45.38	45.39	45.40	45.41	45.42	45.43	47.05	47.05	47.58	51.83	51.10	50.12	48.52	49.20	49.80
印刷品	44.60	44.60	44.61	44.62	44.63	44.64	46.24	46.24	46.75	50.93	50.21	49.26	47.68	48.35	48.94
文化・スポーツ用品	45.54	45.55	45.55	45.57	45.58	45.59	47.22	47.22	47.74	52.01	51.28	50.30	48.69	49.37	49.97
石油加工・コークス	41.41	41.42	41.42	41.44	41.44	41.45	42.93	42.93	43.42	47.29	46.63	45.74	44.28	44.90	45.44
化学製品	42.97	42.97	42.98	42.99	43.00	43.01	44.55	44.55	45.05	49.07	48.38	47.46	45.94	46.58	47.15
医薬品	41.80	41.81	41.81	41.83	41.83	41.84	43.34	43.34	43.82	47.74	47.06	46.17	44.69	45.32	45.87
化学繊維	44.69	44.70	44.70	44.72	44.72	44.73	46.33	46.33	46.85	51.04	50.32	49.36	47.78	48.45	49.04
ゴム製品	45.93	45.94	45.94	45.96	45.97	45.98	47.62	47.62	48.15	52.45	51.71	50.73	49.11	49.79	50.40
プラスチック製品	46.40	46.41	46.41	46.43	46.44	46.45	48.11	48.11	48.65	52.99	52.24	51.25	49.61	50.31	50.92
建築材料	45.85	45.85	45.86	45.87	45.88	45.89	47.53	47.53	48.06	52.36	51.62	50.64	49.02	49.70	50.31
鉄鋼業	43.93	43.94	43.94	43.96	43.96	43.97	45.55	45.55	46.06	50.17	49.46	48.52	46.97	47.63	48.21
非鉄金属製造	44.02	44.03	44.03	44.05	44.06	44.07	45.64	45.64	46.15	50.27	49.57	48.62	47.07	47.73	48.31
金属製品	46.24	46.24	46.25	46.26	46.27	46.28	47.94	47.94	48.47	52.80	52.06	51.07	49.43	50.13	50.73
汎用機械・専用機械	44.41	44.42	44.42	44.44	44.45	44.46	46.04	46.04	46.56	50.72	50.00	49.05	47.48	48.15	48.73
輸送用機械	44.15	44.16	44.16	44.18	44.19	44.20	45.78	45.78	46.29	50.42	49.71	48.76	47.21	47.87	48.45
電気機器	45.00	45.01	45.02	45.03	45.04	45.05	46.66	46.66	47.18	51.39	50.67	49.71	48.12	48.79	49.38
通信機器	44.32	44.33	44.33	44.35	44.35	44.36	45.95	45.95	46.46	50.61	49.90	48.95	47.38	48.05	48.63
事務用機器	44.08	44.09	44.09	44.10	44.11	44.12	45.70	45.70	46.21	50.34	49.63	48.68	47.13	47.79	48.37
工芸品・その他	45.32	45.33	45.33	45.35	45.35	45.36	46.98	46.98	47.51	51.75	51.03	50.05	48.45	49.13	49.73
電力・水道	41.89	41.89	41.89	41.89	41.90	41.90	42.20	42.20	42.39	43.35	43.45	43.18	43.02	42.64	43.82
建築	47.09	47.09	47.09	47.09	47.10	47.10	48.40	48.40	47.96	51.63	51.26	49.72	48.18	48.36	49.74
交通・郵便・通信	42.06	42.07	42.08	42.09	42.09	42.10	46.00	46.10	46.53	49.93	49.97	49.06	48.13	47.76	48.67
商業・飲食・ホテル	49.57	49.61	49.63	49.71	49.75	49.80	49.40	49.20	50.09	52.51	52.50	50.88	49.62	49.63	49.86
金融業	40.76	40.82	40.87	40.91	40.96	41.00	40.90	41.10	41.73	42.41	42.57	42.41	42.26	41.87	42.55
不動産	41.96	41.97	41.98	41.99	41.99	42.00	42.00	42.20	42.42	45.80	45.76	45.66	44.86	45.37	45.92
その他サービス	42.95	42.96	42.96	42.97	42.97	42.98	43.16	42.14	43.22	44.96	45.50	43.86	43.54	43.35	44.36
産業平均	44.67	44.68	44.68	44.70	44.71	44.71	45.82	45.79	46.35	49.87	49.42	48.31	46.98	47.54	48.27

2) および「全国農村固定観察系統」の調査結果（武・張，2010）に基づいて行ったものである。

- 2) 中国社会科学院農村發展研究所がフォード財団の資金援助をうけ、全国14の省・直轄市・自治区で実施した「農業労働力利用と転移情況調査」および「農家調査」（いずれも1995年）に基づくもので、嚴善平氏の著書『中国の人口移動と民工——マクロ・ミクロ・データに基づく計量分析』に掲載されている（嚴，2005，pp.171-4）。氏の著書によると、前者の調査は一部を除き行政村を調査単位とし、全部で120の個票データが得られた（106行政村，14郷鎮）。農家調査は原則として各調査村から抽出された10世帯の農家を対象に行われ全部で1,220戸のデータが得られた。調査は時系列データと現状データに分かれており、時系列データからは1987～1994年の村や農業・非農業部門の發展状況、就業構造などが求められ、現状データは村の労働力の郷内移動、郷外への移入、郷外からの移入、女性労働力の移動状況を反映している。調査村の地域分布は上海・江蘇・浙江・福建・河北・山西・内モンゴル・黒竜江・広西・寧夏に集中する。

表 3 労働時間格差率

	1981-2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	
国 有	15 大学	0.874666	0.877987	0.875414	0.874268	0.875032	0.900842	0.923504	0.923098	0.924441	0.866918
	24 高校	0.940319	0.957610	0.947308	0.955066	0.996898	1.007895	1.036564	1.016283	1.026986	0.969428
	24 中学校	0.993265	1.010929	1.010744	1.008511	1.045095	1.048353	1.059745	1.033345	1.041289	1.010160
	歳 小学校・非識字	0.968910	0.968274	0.983255	0.978738	0.982274	0.954612	0.938484	0.906036	0.929722	0.953135
	25 大学	0.861457	0.865832	0.854175	0.857668	0.854028	0.898749	0.922255	0.940300	0.928478	0.889085
	24 高校	0.926118	0.944353	0.924325	0.936932	0.972968	1.005553	1.035162	1.035221	1.031470	0.994415
	34 中学校	0.978264	0.996934	0.986222	0.989362	1.020009	1.045917	1.058311	1.052601	1.045836	1.035989
	歳 小学校・非識字	0.954277	0.954869	0.959400	0.960154	0.958696	0.952394	0.937214	0.922920	0.933782	0.977506
	35 大学	0.846832	0.843859	0.839862	0.843373	0.831130	0.878226	0.901969	0.920848	0.907557	0.880433
	24 高校	0.910395	0.920387	0.908836	0.921317	0.946881	0.982591	1.012393	1.013805	1.008229	0.984541
	54 中学校	0.961656	0.971633	0.969696	0.972873	0.992660	1.022033	1.035033	1.030826	1.022271	1.025908
	歳 小学校・非識字	0.938076	0.930636	0.943324	0.944152	0.932991	0.930645	0.916600	0.903827	0.912742	0.967994
	55 大学	0.818997	0.817211	0.821855	0.817090	0.794717	0.831127	0.850247	0.866292	0.852376	0.833716
	24 高校	0.880472	0.891322	0.889351	0.892604	0.905397	0.929895	0.954338	0.953742	0.946927	0.932299
	59 中学校	0.930048	0.940950	0.948905	0.942554	0.949170	0.967221	0.975680	0.969754	0.960115	0.971471
	歳 小学校・非識字	0.907243	0.901248	0.923098	0.914728	0.892115	0.880735	0.864039	0.850280	0.857246	0.916630
	60 大学	0.801070	0.773265	0.785841	0.786636	0.385307	0.750945	0.734593	0.746179	0.746838	0.761044
	歳 高校	0.861199	0.843391	0.850379	0.859358	0.438969	0.840184	0.824525	0.821504	0.829682	0.851034
24 中学校	0.909689	0.890350	0.907324	0.907447	0.460191	0.873910	0.842964	0.835296	0.841237	0.886792	
歳 小学校・非識字	0.887384	0.852782	0.882648	0.880638	0.432529	0.795767	0.746508	0.732387	0.751105	0.836731	
女 性	15 大学	0.882623	0.899343	0.883509	0.909626	0.905746	0.933667	0.972712	0.965765	0.974483	0.871485
	24 高校	0.929639	0.970848	0.953583	0.981511	1.021608	1.044993	1.067736	1.057628	1.062966	0.967931
	24 中学校	0.980930	1.026135	1.014266	1.035736	1.065220	1.068418	1.065403	1.037594	1.042565	0.997073
	歳 小学校・非識字	0.970244	0.985223	0.986092	0.988485	0.980504	0.952184	0.903738	0.875805	0.889088	0.921095
	25 大学	0.857652	0.861177	0.843622	0.862430	0.853276	0.898326	0.938438	0.950610	0.948501	0.872945
	24 高校	0.903338	0.929647	0.910532	0.930585	0.962427	1.005438	1.030114	1.041032	1.034625	0.968552
	34 中学校	0.953178	0.982588	0.968475	0.982016	1.003512	1.027977	1.027863	1.021312	1.014768	0.998743
	歳 小学校・非識字	0.942795	0.943412	0.941573	0.937197	0.923704	0.916142	0.871893	0.862061	0.865383	0.922639
	35 大学	0.843246	0.842237	0.831637	0.845329	0.821282	0.861791	0.900178	0.918219	0.909793	0.855326
	24 高校	0.888165	0.909202	0.897597	0.912132	0.926340	0.964547	0.988116	1.005559	0.992402	0.949984
	54 中学校	0.937167	0.960979	0.954717	0.962543	0.965885	0.986169	0.985957	0.986511	0.973356	0.978586
	歳 小学校・非識字	0.926958	0.922664	0.928197	0.918613	0.889069	0.878883	0.836347	0.832687	0.830067	0.904017
	55 大学	0.824038	0.815741	0.813660	0.825839	0.749868	0.771195	0.770383	0.779742	0.785610	0.781834
	24 高校	0.867933	0.880599	0.878194	0.891102	0.845791	0.863148	0.853910	0.856943	0.856943	0.868359
	59 中学校	0.915819	0.930747	0.934079	0.940350	0.881897	0.882497	0.843794	0.837735	0.840496	0.894503
	歳 小学校・非識字	0.905843	0.893637	0.908132	0.897434	0.811760	0.786490	0.715756	0.707109	0.716766	0.826342
	60 大学	0.776977	0.722191	0.742406	0.761732	0.352884	0.682843	0.661453	0.670347	0.673304	0.708927
	24 高校	0.818366	0.779611	0.801289	0.821929	0.398025	0.764261	0.726070	0.734110	0.734440	0.787383
歳 中学校	0.863517	0.824008	0.852280	0.867355	0.415017	0.781394	0.724483	0.720204	0.720344	0.811089	
小学校・非識字	0.854111	0.791154	0.828605	0.827769	0.382011	0.696385	0.614550	0.607905	0.614302	0.749284	

(出所) 筆者の推計による。基礎データの制約で1981～2000年の格差率是一律と仮定している。以下同。

		1981 - 2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
男 性	15 岁	1.005555	1.015393	1.007865	1.006544	1.007425	1.037140	1.063231	1.062763	1.064309	0.998083
	24 岁	1.081032	1.107478	1.090636	1.099568	1.147729	1.099568	1.170047	1.170047	1.182369	1.116102
	24 岁	1.141901	1.169141	1.163670	1.161099	1.203218	1.206969	1.220085	1.189690	1.198836	1.162997
	25 岁	1.113901	1.119810	1.132022	1.126821	1.130892	1.099045	1.080477	1.043119	1.070390	1.097344
	25 岁	0.990368	1.001336	0.983412	0.987433	0.983242	1.034730	1.061792	1.082567	1.068956	1.023603
	34 岁	1.064706	1.092145	1.064176	1.078690	1.120179	1.157693	1.191782	1.191850	1.191850	1.144640
	34 岁	1.124656	1.152955	1.135437	1.139053	1.174336	1.204164	1.218433	1.211860	1.204071	1.192734
	54 岁	1.097079	1.104307	1.104557	1.105426	1.103746	1.096491	1.079015	1.062558	1.075063	1.125403
	55 岁	0.973555	0.975924	0.966934	0.970972	0.956880	1.011101	1.038438	1.060172	1.044871	1.013643
	55 岁	1.046630	1.064429	1.046344	1.060712	1.090145	1.131257	1.165568	1.167194	1.160774	1.133502
	54 岁	1.105562	1.123695	1.116411	1.120069	1.142850	1.176666	1.191634	1.186790	1.176941	1.181128
	54 岁	1.078454	1.076282	1.086049	1.087002	1.074153	1.071452	1.055282	1.040577	1.050840	1.114452
非 国 有	55 岁	0.941555	0.945105	0.946202	0.940716	0.914958	0.956876	0.978890	0.997362	0.981341	0.959857
	55 岁	1.012229	1.030815	1.023910	1.027655	1.042384	1.070588	1.098730	1.098044	1.090197	1.073356
	59 岁	1.069223	1.088210	1.092475	1.085162	1.092780	1.113562	1.123301	1.116478	1.105381	1.118455
	59 岁	1.043006	1.042294	1.062763	1.053126	1.027093	1.013991	0.994768	0.978927	0.986947	1.055316
	60 岁	0.920945	0.894281	0.904739	0.905678	0.443604	0.864563	0.845737	0.859076	0.859835	0.876190
	60 岁	0.990072	0.975382	0.979042	0.989379	0.505385	0.967304	0.949276	0.945798	0.955213	0.979796
	60 岁	1.045819	1.029691	1.044602	1.044744	0.529818	1.006132	0.970504	0.961677	0.968517	1.020963
	60 岁	1.020175	0.986244	1.016193	1.013901	0.497971	0.916167	0.859455	0.843198	0.864747	0.963328
	15 岁	1.012583	1.032215	1.015402	1.027748	1.023364	1.054911	1.099026	1.091178	1.101028	0.984654
	24 岁	1.066522	1.114284	1.095936	1.108968	1.154272	1.180694	1.206390	1.194970	1.201001	1.093624
	24 岁	1.125364	1.177740	1.165678	1.170257	1.203547	1.207161	1.203754	1.172334	1.177950	1.126550
	25 岁	1.113105	1.130783	1.133298	1.116848	1.107830	1.075833	1.021096	0.989535	1.004543	1.040707
25 岁	0.983935	0.988410	0.969560	0.974423	0.964081	1.014981	1.060302	1.074054	1.071672	0.986303	
34 岁	1.036348	1.066997	1.046459	1.051428	1.087405	1.136002	1.163882	1.176218	1.168979	1.095456	
34 岁	1.093526	1.127759	1.113052	1.109538	1.133826	1.161468	1.161340	1.153937	1.146543	1.128438	
35 岁	1.081614	1.082795	1.082134	1.058900	1.043654	1.035111	0.985117	0.985117	0.974007	1.042450	
35 岁	0.967408	0.966672	0.955786	0.955101	0.927932	0.973702	1.017073	1.037457	1.037937	0.966397	
54 岁	1.018940	1.043530	1.031592	1.030579	1.046632	1.089801	1.116431	1.136139	1.121274	1.137347	
54 岁	1.075158	1.102957	1.097239	1.087537	1.091312	1.114231	1.113992	1.114617	1.099753	1.105663	
55 岁	1.063446	1.058981	1.066760	1.037902	1.004521	0.993013	0.944954	0.940818	0.937858	1.021411	
55 岁	0.945371	0.936261	0.935125	0.933080	0.847244	0.871340	0.870423	0.880997	0.887628	0.883362	
59 岁	1.050666	1.068259	1.073520	1.062462	0.996418	0.997096	0.953367	0.966521	0.949641	1.010661	
59 岁	1.039221	1.025666	1.043700	1.013972	0.917174	0.888621	0.808703	0.798933	0.809844	0.930349	
60 岁	0.891381	0.828890	0.853234	0.860649	0.398709	0.771515	0.747347	0.757397	0.760738	0.800986	
60 岁	0.938864	0.894793	0.920907	0.928663	0.449712	0.863507	0.820355	0.829440	0.829813	0.889631	
60 岁	0.990663	0.945750	0.979510	0.979987	0.468910	0.882864	0.818563	0.813728	0.813887	0.916415	
60 岁	0.979872	0.908042	0.952302	0.935262	0.431618	0.786816	0.694354	0.686846	0.694074	0.846584	

表4 産業大分類就業者数

(単位:万人)

	総就業者数①	農・林・牧・漁業	採掘業	製造業	電力水道	建築	地質探査	交通輸送	商業	金融
1990	64,749	34,117	882	8,624	192	2,424	197	1,566	2,839	218
1991	65,491	34,956	905	8,839	203	2,482	199	1,617	2,998	234
1992	66,152	34,795	898	9,106	215	2,660	202	1,674	3,209	248
1993	66,808	33,966	932	9,295	240	3,050	144	1,688	3,459	270
1994	67,455	33,386	915	9,613	246	3,188	139	1,864	3,921	264
1995	68,065	33,018	932	9,803	258	3,322	135	1,942	4,292	276
1996	68,950	32,909	902	9,763	273	3,408	129	2,013	4,511	292
1997	69,820	33,095	868	9,612	283	3,449	129	2,062	4,795	308
1998	70,637	33,232	721	8,319	283	3,327	116	2,000	4,645	314
1999	71,394	33,493	667	8,109	285	3,412	111	2,022	4,751	328
2000	72,085	33,355	597	8,043	284	3,552	110	2,029	4,686	327
2001	73,025	32,974	561	8,083	288	3,669	105	2,037	4,737	336
2002	73,740	32,487	558	8,307	290	3,893	98	2,084	4,969	340

	不動産	住民サービス	衛生体育	教育文化	科学技術	国家機関	その他	産業合計②	開き③
1990	44	594	536	1,457	173	1,079	1,798	56,740	8,009
1991	48	604	553	1,497	179	1,136	1,910	58,360	7,131
1992	54	643	565	1,520	183	1,148	2,313	59,433	6,719
1993	66	543	416	1,210	173	1,030	3,740	60,222	6,586
1994	74	626	434	1,436	178	1,033	4,155	61,472	5,983
1995	80	703	444	1,476	182	1,042	4,484	62,389	5,676
1996	84	747	458	1,513	183	1,093	4,563	62,841	6,109
1997	87	810	471	1,557	186	1,093	4,862	63,667	6,153
1998	94	868	478	1,573	178	1,097	5,118	62,363	8,274
1999	96	923	482	1,568	173	1,102	4,969	62,491	8,903
2000	100	921	488	1,565	174	1,104	5,643	62,977	9,108
2001	107	976	493	1,568	165	1,101	5,852	63,053	9,972
2002	118	1,094	493	1,565	163	1,075	6,245	63,780	9,960

(出所)『中国統計年鑑』2007年版。

表5 社会総労働者数と産業集計のギャップ

(単位:万人)

	総就業者数①	産業集計②	ギャップ③=①-②		総就業者数①	産業集計②	ギャップ③=①-②
1990	64,749	59,044	5,705	2001	72,797	63,452	9,345
1991	65,491	60,897	4,594	2002	73,280	63,332	9,948
1992	66,152	63,788	2,364	2003	73,736	63,252	10,484
1993	66,808	63,635	3,173	2004	74,264	62,973	11,291
1994	67,455	65,260	2,195	2005	74,647	63,298	11,349
1995	68,065	66,257	1,808	2006	74,978	63,432	11,546
1996	68,950	66,852	2,098	2007	75,321	63,890	11,431
1997	69,820	62,891	6,929	2008	75,564	63,966	11,598
1998	70,637	64,978	5,659	2009	75,828	64,451	11,377
1999	71,394	64,630	6,764	2010	76,105	69,090	7,015
2000	72,085	63,915	8,170				

(注) ①の系列は、国家統計局が人口センサスの調査結果に基づいて推計した数値(出所:『中国統計年鑑』)。

②は筆者が算出した各産業部門の合計値(出所:『中国労働統計年鑑』,『中国郷鎮企業統計年鑑』)。

「農業労働力利用と転移情況調査」などの資料に基づいて、嚴氏は次のように出稼ぎ労働者の就労時間を分析している。「第1に、40代までのどの年齢層も週50時間程度就労しており、かなりの残業があった（全体平均51時間）。実際のところ、男女ともに3割近くの人たちが週60時間以上の就労をしている。第2に、そうした状況は男性ではいっそう目立ち、週当たり就労時間は女性全体の46時間より8時間も多い54時間となっている。第3に、40代後半以降の女性の就労時間は極端に短い（30時間程度）……第4に、一方では週40時間以下の就労者は男性で3割、女性で4割にも達している」（嚴、前掲書、p.197）。一方、「全国農村固定観察系統」に基づいて分析した論文（武・張、前掲論文）では、被雇用者としての出稼ぎ労働者の週就労時間は平均58.4時間に達している。産業別にみれば、製造業では週58.2時間、建築業では59.4時間、サービス業では58.5時間、飲食・ホテル業では61.3時間、商業では59.6時間である。飲食・ホテル業での週就労時間は最も長いことがわかった。表6は出稼ぎ農民工の男性・女性それぞれ34歳以下と35歳以上の週就労時間を表わす。所有制別および教育歴別の就労時間格差のデータは入手できなかったため、それらの格差率は計算されていない。また、計算に用いられる属性別（男性・女性、34歳以下・35歳以上）・産業別の格差率は時系列的に固定したものであることには留意されたい。全体をみると、1980年代から1990年代にかけては一般的に長く、2000年代以降徐々に減少している。また、若年労働者の労働時間は中・高年より長く、男性が女性より労働時間が長いということが観察された。

出稼ぎ労働者の年間就労時間については、「全国農村固定観察系統」の調査結果を利用している。当該調査によると、出稼ぎ労働者の1カ月当たりの休日は正規労働者や都市部の非正規労働者より少なく、1カ月当たりの労働日数は平均的に26.6日である。一方、出稼ぎ労働者が1年間に都市部で働く時間は平均9.5カ月となっている。これは、多くの出稼ぎ労働者にとって旧暦正月は帰省して子供に会い、体を休め、新年度家庭計画を立てる唯一の機会でもあることが背景にある。上記で推計された週労働時間に9.5カ月（38週）をかけると出稼ぎ労働者の年間労働時間が得られる。

3 就業者所得の推計

前稿で検討したように、労働の質の変化を反映する労働投入の推計は、ある部門の属性別労働投入量の増加率に各属性の就業者所得シェアの変化率をかけて集計することで実現するものである。よって、就業者の推計と同じように、産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別交差分類された就業者所得も推計する必要がある。中国では、就業者所得のデータは就業者以上に少ない。就業者所得のデータを掲載している資料は主に次の5つである。

①『中国労働統計年鑑』。当年鑑は国有企業や都市集団所有制企業、株式制企業、共同経営、外資企業など都市部単位部門の賃金データを所有制別、産業別に発表しているので、就業者所得に関する最も重要なデータソースである。しかも、産業について中分類のデータが掲載されてお

表 6 農 工 就 業 者 産 業 別 週 勞 働 時 間 の 推 計

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
農林・牧畜・漁業	59.88	59.84	59.81	59.76	59.70	59.57	59.48	59.43	59.41	59.38	59.35	59.32	57.43	59.16	57.05	53.76	53.45	50.42	50.78	50.27	51.57
石炭採掘	61.05	61.04	61.03	61.02	61.00	60.97	60.96	60.95	60.93	60.93	60.92	60.91	58.46	58.10	59.06	57.51	58.38	57.60	58.06	58.54	59.07
石油天然ガス採掘	55.75	55.74	55.74	55.73	55.70	55.68	55.67	55.66	55.66	55.64	55.63	55.63	53.38	53.06	53.94	52.52	53.32	52.60	53.03	53.46	53.94
鉄金属鉱石採掘	61.37	61.36	61.35	61.34	61.32	61.29	61.28	61.27	61.27	61.25	61.24	61.23	58.76	58.40	59.37	57.81	58.69	57.90	58.37	58.85	59.38
非鉄金属鉱石採掘	60.43	60.43	60.42	60.41	60.38	60.36	60.34	60.34	60.33	60.32	60.31	60.30	57.87	57.51	58.47	56.93	57.79	57.02	57.48	57.95	58.47
非金属・その他採掘	62.71	62.70	62.70	62.68	62.66	62.63	62.62	62.61	62.61	62.59	62.58	62.57	60.05	59.68	60.67	59.07	59.97	59.17	59.65	60.14	60.68
食品	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.02	52.64	52.67	52.60	53.29	53.00	53.20	52.94	53.05	52.87
飲料	50.13	50.13	50.13	50.13	50.13	50.12	50.12	50.12	50.12	50.12	50.12	50.13	50.72	50.75	50.68	51.34	51.07	51.26	51.01	51.11	50.94
たばこ	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	46.97	47.53	47.56	47.49	48.11	47.85	48.03	47.80	47.90	47.73
紡織	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	54.40	55.05	55.08	55.00	55.72	55.42	55.63	55.36	55.47	55.29
衣料品	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	54.58	55.23	55.26	55.18	55.91	55.61	55.81	55.55	55.66	55.47
皮革・毛皮製品	55.66	55.66	55.66	55.66	55.66	55.65	55.66	55.66	55.66	55.66	55.66	55.66	56.32	56.35	56.27	57.01	56.70	56.91	56.64	56.76	56.56
製材	52.12	52.12	52.12	52.12	52.12	52.11	52.12	52.12	52.12	52.12	52.12	52.12	52.74	52.77	52.69	53.38	53.10	53.29	53.04	53.15	52.97
家具	53.03	53.02	53.03	53.03	53.03	53.02	53.02	53.02	53.02	53.02	53.02	53.03	53.65	53.69	53.61	54.31	54.02	54.22	53.96	54.07	53.89
製紙	52.26	52.26	52.26	52.26	52.26	52.25	52.26	52.26	52.25	52.26	52.26	52.26	52.88	52.91	52.83	53.53	53.24	53.44	53.18	53.29	53.11
印刷品	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.35	51.96	51.99	51.92	52.60	52.32	52.51	52.26	52.36	52.19
文化・スポーツ用品	52.44	52.44	52.44	52.44	52.44	52.43	52.44	52.44	52.44	52.44	52.44	52.44	53.06	53.10	53.02	53.71	53.42	53.62	53.37	53.47	53.29
石油加工・コークス	47.68	47.68	47.68	47.68	47.69	47.68	47.68	47.68	47.68	47.68	47.68	47.68	48.25	48.28	48.21	48.84	48.58	48.76	48.53	48.62	48.46
化学製品	49.48	49.48	49.48	49.48	49.48	49.47	49.47	49.47	49.47	49.47	49.47	49.48	50.06	50.09	50.02	50.68	50.40	50.59	50.35	50.45	50.28
医薬品	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.13	48.70	48.73	48.66	49.30	49.04	49.22	48.98	49.08	48.91
化学繊維	51.46	51.46	51.46	51.46	51.45	51.45	51.46	51.46	51.46	51.46	51.46	51.46	52.07	52.10	52.03	52.71	52.42	52.62	52.37	52.47	52.29
ゴム製品	52.89	52.89	52.89	52.89	52.88	52.88	52.88	52.88	52.88	52.89	52.89	52.89	53.51	53.55	53.47	54.17	53.88	54.08	53.82	53.93	53.75
プラスチック製品	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	53.43	54.06	54.10	54.02	54.73	54.43	54.64	54.38	54.48	54.30
建築材料	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	52.79	53.42	53.45	53.37	54.07	53.78	53.98	53.73	53.83	53.65
鉄鋼業	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	50.58	51.18	51.22	51.14	51.81	51.53	51.73	51.48	51.58	51.41
非鉄金属製造	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	50.69	51.29	51.32	51.25	51.92	51.64	51.83	51.59	51.69	51.51
金属製品	53.24	53.24	53.24	53.24	53.24	53.23	53.24	53.24	53.24	53.24	53.24	53.24	53.87	53.90	53.83	54.53	54.24	54.44	54.18	54.29	54.10
汎用機械・専用機械	51.14	51.14	51.14	51.14	51.14	51.13	51.14	51.14	51.14	51.14	51.14	51.14	51.74	51.78	51.70	52.38	52.10	52.29	52.04	52.15	51.97
輸送用機械	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	50.84	51.44	51.48	51.40	52.07	51.79	51.99	51.74	51.84	51.67
電気機器	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	51.82	52.44	52.47	52.39	53.08	52.79	52.99	52.74	52.84	52.66
通信機器	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.03	51.64	51.67	51.60	52.27	51.99	52.18	51.94	52.04	51.86
事務用機器	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	50.75	51.36	51.39	51.32	51.99	51.71	51.90	51.65	51.76	51.58
工芸品・その他	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.18	52.80	52.84	52.76	53.45	53.16	53.36	53.11	53.21	53.03
電力・水道	48.29	48.29	48.29	48.27	48.26	48.24	48.23	48.23	48.22	48.21	48.20	47.42	47.46	47.47	47.07	44.77	45.27	46.03	47.15	46.18	46.73
建築	63.34	63.33	63.32	63.31	63.29	63.27	63.25	63.25	63.25	63.23	63.22	63.21	63.46	63.50	62.13	62.21	62.31	61.84	61.61	61.11	61.88
交通・郵便・通信	56.01	56.01	56.01	56.00	56.00	56.00	56.00	56.00	56.00	56.00	56.00	55.99	59.77	59.94	59.74	59.62	60.20	60.47	61.00	59.81	60.01
商業・飲食・ホテル	70.89	70.93	70.97	71.02	71.11	71.26	71.35	71.39	71.41	71.51	71.55	71.61	69.40	69.16	69.53	67.79	68.37	67.80	67.98	67.19	66.46
金融業	53.52	53.57	53.60	53.72	53.86	54.23	54.27	54.33	54.40	54.43	54.49	54.53	53.15	53.44	53.58	50.64	51.28	52.28	53.56	52.43	52.47
不動産	55.85	55.86	55.86	55.86	55.87	55.87	55.87	55.87	55.87	55.87	55.87	55.87	54.57	54.87	54.47	54.69	55.13	56.28	56.85	56.82	56.62
その他サービス	59.82	59.81	59.81	59.80	59.79	59.77	59.76	59.76	59.76	59.75	59.74	59.74	58.60	57.27	57.99	56.11	57.28	56.50	57.66	56.73	57.16

(出所) 筆者の推計。

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	
農林・牧畜・漁業	51.01	50.97	50.95	50.91	50.86	50.74	50.67	50.63	50.61	50.58	50.56	50.53	48.92	50.40	48.60	45.80	45.53	42.95	43.26	42.82	43.93	
石炭採掘	52.00	52.00	51.99	51.98	51.96	51.94	51.93	51.92	51.92	51.90	51.89	51.89	49.57	49.40	50.31	48.99	49.73	49.07	49.46	49.87	50.32	
石油天然ガス採掘	47.49	47.49	47.48	47.48	47.47	47.45	47.43	47.42	47.41	47.40	47.39	47.38	45.47	45.20	45.95	44.74	44.42	44.81	45.17	45.54	45.95	
鉄金属鉱石採掘	52.28	52.27	52.26	52.25	52.23	52.21	52.20	52.19	52.18	52.17	52.17	52.16	50.06	49.75	50.58	49.24	49.99	49.32	49.72	50.13	50.58	
非鉄金属鉱石採掘	51.48	51.48	51.47	51.46	51.44	51.41	51.40	51.40	51.39	51.38	51.37	51.37	49.29	48.99	49.81	48.49	49.23	48.57	48.96	49.37	49.81	
非金属・その他採掘	53.42	53.42	53.41	53.40	53.38	53.35	53.34	53.34	53.33	53.32	53.31	53.30	51.15	50.84	51.68	50.32	51.09	50.40	50.81	51.23	51.69	
食品	44.32	44.32	44.32	44.32	44.32	44.31	44.31	44.31	44.31	44.30	44.30	44.30	44.28	44.27	44.81	45.39	45.15	45.32	45.10	45.19	45.04	
飲料	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	44.84	44.84	43.73	43.73	43.50	43.66	43.46	43.54	43.39	
たばこ	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.49	40.51	40.45	40.98	40.76	40.91	40.72	40.80	40.66	
紡績	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.89	46.92	46.85	47.47	47.21	47.39	47.16	47.26	47.09	
衣料品	46.50	46.50	46.50	46.50	46.50	46.49	46.49	46.49	46.49	46.49	46.49	46.50	47.05	47.08	47.01	47.62	47.37	47.54	47.32	47.41	47.25	
皮革・毛皮製品	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.97	48.01	47.94	48.56	48.30	48.48	48.25	48.35	48.18	
製材	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.92	44.95	44.89	45.48	45.23	45.40	45.18	45.27	45.12	
家具	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.71	45.73	45.67	46.27	46.02	46.19	45.97	46.06	45.90	
製紙	44.52	44.52	44.52	44.52	44.52	44.51	44.51	44.51	44.51	44.51	44.52	44.52	45.04	45.07	45.01	45.60	45.35	45.52	45.30	45.39	45.24	
印刷品	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	44.26	44.29	44.23	44.81	44.57	44.73	44.52	44.61	44.46	
文化・スポーツ用品	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	45.20	45.23	45.16	45.75	45.51	45.68	45.46	45.55	45.40	
石油加工・コークス	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	41.10	41.13	41.07	41.61	41.38	41.54	41.34	41.42	41.28	
化学製品	42.15	42.15	42.15	42.15	42.15	42.14	42.14	42.14	42.14	42.14	42.15	42.15	42.65	42.67	42.61	43.17	42.94	43.10	42.89	42.98	42.83	
医薬品	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.49	41.51	41.45	42.00	41.77	41.93	41.73	41.81	41.67	
化学繊維	43.83	43.83	43.84	43.83	43.84	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	44.35	44.38	44.32	44.90	44.66	44.82	44.61	44.70	44.55	
ゴム製品	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.59	45.62	45.55	46.15	45.90	46.07	45.85	45.94	45.78	
プラスチック製品	45.51	45.51	45.52	45.51	45.52	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	46.05	46.08	46.02	46.62	46.37	46.54	46.32	46.41	46.25	
建築材料	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	45.47	45.53	45.47	46.06	45.81	45.98	45.77	45.86	45.70	
鉄鋼業	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.69	43.72	43.66	44.23	43.99	44.16	43.85	43.94	43.79	
非鉄金属製造	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.69	43.72	43.66	44.23	43.99	44.16	43.95	44.03	43.88	
金属製品	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.89	45.92	45.85	46.45	46.20	46.37	46.15	46.25	46.09	
汎用機械・専用機械	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	44.08	44.11	44.04	44.62	44.38	44.55	44.33	44.42	44.27	
輸送用機械	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.30	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.82	43.85	43.79	44.36	44.12	44.29	44.07	44.16	44.01	
電気機器	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.67	44.70	44.63	45.22	44.97	45.14	44.93	45.01	44.86	
通信機器	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.99	44.02	43.95	44.53	44.29	44.45	44.24	44.33	44.18	
事務用機器	43.24	43.24	43.24	43.24	43.24	43.23	43.23	43.23	43.23	43.23	43.23	43.24	43.75	43.78	43.71	44.29	44.05	44.21	44.00	44.09	43.94	
工業品・その他	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.98	45.01	44.94	45.53	45.29	45.46	45.24	45.33	45.18	
工業品・水道	41.14	41.13	41.13	41.12	41.11	41.09	41.09	41.08	41.08	41.07	41.06	41.06	40.40	40.42	40.10	38.14	38.56	39.21	40.17	39.34	39.81	
建築	53.95	53.95	53.94	53.93	53.92	53.89	53.88	53.88	53.87	53.86	53.85	53.84	54.06	54.09	54.02	54.60	54.35	54.52	54.28	54.05	52.72	
交通・郵便・通信	47.71	47.71	47.71	47.71	47.71	47.70	47.70	47.71	47.71	47.70	47.70	47.70	47.70	50.92	50.89	50.79	51.28	51.51	51.96	50.95	51.12	
商業・飲食・ホテル	60.39	60.42	60.46	60.50	60.57	60.70	60.78	60.82	60.83	60.92	60.95	61.00	59.11	58.91	59.23	57.75	58.24	57.76	57.91	57.24	56.62	
金融業	45.59	45.64	45.68	45.76	45.88	46.20	46.23	46.28	46.34	46.37	46.42	46.45	45.27	45.52	45.64	43.14	43.69	44.53	45.62	44.67	44.69	
不動産	47.58	47.58	47.58	47.59	47.59	47.60	47.59	47.59	47.60	47.59	47.59	47.59	46.49	46.74	46.40	46.59	46.96	47.94	48.43	48.40	48.23	
その他サービス	50.96	50.95	50.95	50.94	50.93	50.92	50.91	50.91	50.91	50.90	50.89	50.89	49.92	48.78	49.40	47.80	48.80	48.13	48.80	48.13	48.33	48.69

男性 (35歳以上)

(続き)

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	
農林・牧畜・漁業	51.01	50.97	50.95	50.91	50.86	50.74	50.67	50.63	50.61	50.58	50.56	50.53	48.92	50.40	48.60	45.80	45.53	42.95	43.26	42.82	43.93	
石炭採掘	52.00	52.00	51.99	51.98	51.96	51.94	51.93	51.92	51.92	51.90	51.89	51.89	49.87	49.49	50.31	48.99	49.73	49.07	49.46	49.87	50.32	
石油天然ガス採掘	47.49	47.49	47.48	47.48	47.45	47.43	47.42	47.42	47.41	47.40	47.39	47.38	45.47	45.20	45.95	44.74	44.81	44.81	45.17	45.54	45.95	
鉄金属鉱石採掘	52.28	52.27	52.26	52.25	52.23	52.21	52.20	52.19	52.18	52.17	52.17	52.16	50.06	49.75	50.58	49.24	49.99	49.32	49.72	50.13	50.58	
非鉄金属鉱石採掘	51.48	51.48	51.47	51.46	51.44	51.41	51.40	51.40	51.39	51.38	51.37	51.37	49.29	48.99	49.81	48.49	49.23	48.57	48.96	49.37	49.81	
非金属・その他採掘	53.42	53.42	53.41	53.40	53.38	53.35	53.34	53.34	53.33	53.32	53.31	53.30	51.15	50.84	51.68	50.32	51.09	50.40	50.81	51.23	51.69	
食品	44.32	44.32	44.32	44.32	44.32	44.31	44.31	44.31	44.31	44.30	44.30	44.30	44.28	44.27	44.81	45.39	45.15	45.32	45.10	45.19	45.04	
飲料	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	42.70	44.84	44.84	43.73	43.73	43.50	43.66	43.46	43.54	43.39	
たばこ	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.01	40.49	40.51	40.45	40.98	40.76	40.91	40.72	40.80	40.66	
紡績	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.34	46.89	46.92	46.85	47.47	47.21	47.39	47.16	47.26	47.09	
衣料品	46.50	46.50	46.50	46.50	46.50	46.49	46.49	46.49	46.49	46.49	46.49	46.50	47.05	47.08	47.01	47.62	47.37	47.54	47.32	47.41	47.25	
皮革・毛皮製品	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.41	47.97	48.01	47.94	48.56	48.30	48.48	48.25	48.35	48.18	
製材	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.39	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.40	44.92	44.95	44.89	45.48	45.23	45.40	45.18	45.27	45.12	
家具	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.17	45.71	45.73	45.67	46.27	46.02	46.19	45.97	46.06	45.90	
製紙	44.52	44.52	44.52	44.52	44.51	44.51	44.51	44.51	44.51	44.51	44.52	44.52	45.04	45.07	45.01	45.60	45.35	45.52	45.30	45.39	45.24	
印刷品	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	43.74	44.26	44.29	44.23	44.81	44.57	44.73	44.52	44.61	44.46	
文化・スポーツ用品	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	44.67	45.20	45.23	45.16	45.75	45.51	45.68	45.46	45.55	45.40	
ゴム製品	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	40.62	41.10	41.13	41.07	41.61	41.38	41.54	41.34	41.42	41.28	
石油加工・コークス	42.15	42.15	42.15	42.15	42.15	42.14	42.14	42.14	42.14	42.14	42.15	42.15	42.65	42.67	42.61	43.17	42.94	43.10	42.89	42.98	42.83	
化学製品	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.00	41.49	41.51	41.45	42.00	41.77	41.93	41.73	41.81	41.67	
医薬品	43.83	43.83	43.84	43.83	43.84	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	43.83	44.35	44.38	44.32	44.90	44.66	44.82	44.61	44.70	44.55	
化学繊維	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.05	45.59	45.62	45.55	46.15	45.90	46.07	45.85	45.94	45.78	
プラスチック製品	45.51	45.51	45.52	45.51	45.52	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	45.51	46.05	46.08	46.02	46.62	46.37	46.54	46.32	46.41	46.25	
建築材料	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	44.97	45.47	45.53	45.47	46.06	45.81	45.98	45.77	45.86	45.70	
鉄鋼業	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.09	43.69	43.72	43.66	44.23	43.99	44.16	43.85	43.94	43.79	
非鉄金属製造	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.18	43.69	43.72	43.66	44.23	43.99	44.16	43.85	43.94	43.88	
金属製品	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.35	45.89	45.92	45.85	46.45	46.20	46.37	46.15	46.25	46.09	
汎用機械・専用機械	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	43.56	44.08	44.11	44.04	44.62	44.38	44.55	44.33	44.42	44.27	
輸送用機械	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.30	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.31	43.82	43.85	43.79	44.36	44.12	44.29	44.07	44.16	44.01	
電気機器	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.14	44.67	44.70	44.63	45.22	44.97	45.14	44.93	45.01	44.86	
通信機器	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.47	43.99	44.02	43.95	44.53	44.29	44.45	44.24	44.33	44.18	
事務用機器	43.24	43.24	43.24	43.24	43.24	43.23	43.23	43.23	43.23	43.23	43.23	43.24	43.75	43.78	43.71	44.29	44.05	44.21	44.00	44.09	43.94	
工業品・その他	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.45	44.98	45.01	44.94	45.53	45.29	45.46	45.24	45.33	45.18	
工業品・水道	41.14	41.13	41.13	41.12	41.11	41.09	41.09	41.08	41.08	41.07	41.06	41.06	40.40	40.42	40.10	38.14	38.56	39.21	40.17	39.34	39.81	
建築	53.95	53.95	53.94	53.93	53.92	53.89	53.88	53.88	53.87	53.86	53.85	53.84	54.06	54.09	52.93	52.99	53.58	52.68	52.48	52.05	52.72	
交通・郵便・通信	47.71	47.71	47.71	47.71	47.71	47.70	47.70	47.71	47.71	47.70	47.70	47.70	50.92	51.06	50.89	50.79	51.28	51.51	51.96	50.95	51.12	
商業・飲食・ホテル	60.39	60.42	60.46	60.50	60.57	60.70	60.78	60.82	60.83	60.92	60.95	61.00	59.11	58.91	59.23	57.75	58.24	57.76	57.91	57.24	56.62	
金融業	45.59	45.64	45.66	45.76	45.88	46.20	46.23	46.28	46.34	46.37	46.42	46.45	45.27	45.52	45.64	43.14	43.69	44.53	45.62	44.67	44.69	
不動産	47.58	47.58	47.58	47.59	47.59	47.60	47.59	47.59	47.60	47.59	47.59	47.59	46.49	46.74	46.40	46.59	46.96	47.94	48.43	48.40	48.23	
その他サービス	50.96	50.95	50.95	50.94	50.93	50.92	50.91	50.91	50.90	50.89	50.89	50.89	49.92	48.78	49.40	47.80	48.80	48.13	48.80	48.13	48.33	48.69

女性 (15 ~ 34 歳)

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
農林・牧畜・漁業	43.45	43.42	43.40	43.37	43.32	43.22	43.16	43.13	43.11	43.09	43.07	43.05	41.68	42.93	41.40	39.01	38.79	36.58	36.85	36.48	37.42
石炭採掘	44.30	44.29	44.29	44.28	44.26	44.24	44.23	44.23	44.21	44.21	44.21	44.20	42.42	42.16	42.86	41.73	42.36	41.80	42.13	42.48	42.86
石油天然ガス採掘	40.45	40.45	40.45	40.44	40.42	40.40	40.40	40.39	40.39	40.38	40.37	40.36	38.74	38.50	39.14	38.11	38.69	38.17	38.48	38.80	39.14
鉄金属鉱石採掘	44.53	44.53	44.52	44.51	44.49	44.47	44.46	44.46	44.45	44.44	44.43	44.43	42.64	42.38	43.08	41.95	42.59	42.02	42.36	42.70	43.09
非鉄金属鉱石採掘	43.85	43.85	43.84	43.83	43.82	43.80	43.79	43.78	43.78	43.77	43.76	43.76	41.99	41.73	42.43	41.31	41.94	41.38	41.71	42.05	42.43
非金属・その他採掘	45.51	45.50	45.50	45.49	45.47	45.45	45.44	45.43	45.43	45.42	45.41	45.40	43.57	43.31	44.03	43.52	42.94	43.28	43.64	44.03	44.03
食品	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	37.75	38.20	38.22	38.17	38.67	38.46	38.60	38.42	38.50	38.36
飲料	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37	36.37
たばこ	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.08	34.49	34.51	34.46	34.91	34.72	34.85	34.69	34.76	34.64
紡績	39.48	39.48	39.48	39.48	39.48	39.47	39.47	39.47	39.47	39.47	39.47	39.48	39.94	39.97	39.91	40.43	40.22	40.37	40.17	40.25	40.12
衣料品	39.61	39.61	39.61	39.61	39.61	39.60	39.61	39.61	39.61	39.61	39.61	39.61	40.08	40.10	40.04	40.57	40.35	40.50	40.31	40.39	40.25
皮革・毛皮製品	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.39	40.87	40.89	40.83	41.37	41.15	41.30	41.10	41.19	41.05
製材	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	37.82	38.27	38.29	38.24	38.74	38.53	38.67	38.49	38.57	38.44
家具	38.48	38.48	38.48	38.48	38.48	38.47	38.48	38.48	38.48	38.48	38.48	38.48	38.93	38.96	38.90	39.41	39.20	39.35	39.16	39.24	39.10
製紙	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	37.92	38.37	38.40	38.34	38.84	38.63	38.78	38.59	38.67	38.54
印刷品	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.26	37.71	37.73	37.67	38.17	37.96	38.10	37.92	38.00	37.87
文化・スポーツ用品	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.05	38.50	38.53	38.47	38.98	38.77	38.91	38.73	38.80	38.67
石油加工・コークス	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	34.60	35.01	35.04	34.98	35.44	35.25	35.38	35.21	35.28	35.16
化学製品	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	35.90	36.33	36.35	36.30	36.77	36.58	36.71	36.54	36.61	36.49
医薬品	34.93	34.93	34.93	34.93	34.93	34.92	34.93	34.93	34.93	34.93	34.93	34.93	35.34	35.36	35.31	35.78	35.58	35.72	35.55	35.62	35.50
化学繊維	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.34	37.78	37.81	37.75	38.25	38.04	38.18	38.00	38.08	37.95
ゴム製品	38.38	38.38	38.38	38.38	38.38	38.37	38.38	38.38	38.38	38.38	38.38	38.38	38.83	38.86	38.80	39.31	39.10	39.24	39.06	39.13	39.00
プラスチック製品	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	38.77	39.23	39.26	39.20	39.71	39.50	39.65	39.46	39.54	39.40
建築材料	38.31	38.31	38.31	38.31	38.31	38.30	38.31	38.31	38.31	38.31	38.31	38.31	38.76	38.79	38.73	39.24	39.03	39.17	38.99	39.06	38.93
鉄鋼業	36.71	36.71	36.71	36.71	36.71	36.70	36.71	36.70	36.70	36.71	36.71	36.71	37.14	37.17	37.11	37.60	37.40	37.53	37.36	37.43	37.30
非鉄金属製造	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	36.78	37.22	37.24	37.19	37.68	37.47	37.61	37.43	37.43	37.38
金属製品	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	38.63	39.09	39.12	39.06	39.57	39.36	39.50	39.32	39.39	39.26
汎用機械・専用機械	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.11	37.55	37.57	37.52	38.01	37.81	37.95	37.77	37.84	37.71
輸送用機械	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	36.89	37.33	37.35	37.30	37.79	37.58	37.72	37.55	37.62	37.49
電気機器	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	37.60	38.05	38.07	38.02	38.52	38.31	38.45	38.27	38.35	38.22
通信機器	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.03	37.47	37.49	37.44	37.93	37.73	37.87	37.69	37.76	37.63
事務用機器	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	36.83	37.27	37.29	37.24	37.72	37.52	37.66	37.48	37.56	37.43
工業品・その他	37.87	37.87	37.87	37.87	37.87	37.86	37.87	37.87	37.86	37.87	37.87	37.87	38.32	38.34	38.28	38.79	38.58	38.72	38.54	38.61	38.48
工業品・水道	35.04	35.04	35.03	35.03	35.02	35.00	35.00	35.00	35.00	34.98	34.98	34.98	34.97	34.41	34.44	34.19	32.49	32.85	33.40	34.22	33.51
建築	45.96	45.95	45.95	45.94	45.93	45.91	45.90	45.89	45.89	45.88	45.87	45.87	45.87	46.05	46.08	45.09	45.14	44.87	44.71	44.34	44.91
交通・郵便・通信	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.64	40.63	40.63	43.37	43.50	43.35	43.27	43.68	43.88	44.26	43.40	43.55
商業・飲食・ホテル	51.44	51.47	51.50	51.53	51.60	51.71	51.78	51.81	51.82	51.89	51.92	51.96	50.36	50.19	50.45	49.19	49.62	49.20	49.33	48.76	48.23
金融業	38.84	38.88	38.90	38.98	39.08	39.35	39.38	39.42	39.48	39.50	39.54	39.57	38.57	38.78	38.88	38.86	36.75	37.21	37.93	38.86	38.07
不動産	40.53	40.53	40.53	40.54	40.54	40.54	40.54	40.54	40.54	40.54	40.54	40.54	39.60	39.82	39.52	39.69	40.00	40.84	41.25	41.23	41.09
その他サービス	43.41	43.40	43.40	43.40	43.38	43.38	43.37	43.36	43.36	43.35	43.35	43.35	42.52	41.56	42.08	40.71	41.57	41.00	41.84	41.17	41.48

女性 (35歳以上)

り、就業者所得の産業分布を把握するためには利用価値が高い。一方、私営企業・郷鎮企業に関するデータはないので、この年鑑だけで全国の総就業者所得を得ることはできない。また、この年鑑で発表された賃金データには、貨幣以外の実物所得を含んでいるが、社会保険料や退職金を含んだその他の給与（以下、「社会保障報酬」と呼ぶ）は入っていないのが問題である。SNAベースの雇用者所得とは、賃金以外に社会保障報酬も入っている（黒田他、1996）。『中国労働統計年鑑』は、「賃金総額」について次のように解釈している。「賃金総額は、各单位が一定期間内に全従業員に支払った労働報酬の全額であり、単位が従業員に直接給付した報酬によって算出される。……賃金総額は、貨幣的報酬と実物的報酬の両方が入っており、時間給・出来高払い、ボーナス、手当、補助金、残業代および特殊支払いは含まれている」（『中国労働統計年鑑』、2003）。この説明により、社会保障報酬は賃金総額に入っていないことが見て取れる。これはSNAベースの雇用者所得の概念と違うし、中国の産業連関表における取り扱いも違う。しかし一方、『中国労働統計年鑑』には1998年まで毎年「保険福利費」のデータが掲載されている。この点についてどう調整するかは本推計の1つの課題でもある。

②産業連関表。産業連関表は全国の総就業者所得を得るための唯一の資料である。中国の産業連関表は周知の通り、1987年から5年ごとにSNA(System of National Accounts)ベースで作成され、これまで5つの表が作成された（実際、この時期中国の国民経済計算体系にはMPS(A System of Material Product Balances)とSNAが混在している。詳細については（許、2009）を参照されたい）。そのうえ、接続表として1990年表と1995年表が作られ、公開された。計7つの産業連関表の労働報酬のデータを全部門総所得のコントロール・トータルとして用いることができる。産業連関表の労働報酬データに関してもう1つのポイントは、社会保障報酬の取り扱いである。1987年と1990年に作成された産業連関表では付加価値における就業者所得に関して、「労働者収入」と「福利基金」に分けて取り扱っており、1992年以降の産業連関表では両者を統合して「労働者報酬」と一本化した。こちらの「労働者報酬」には、「各種の賃金やボーナス・手当が入っている。貨幣的報酬と実物的報酬、また就業者の医療費の公費部分、職場が支払った社会保険料、住宅積立金なども含まれる」（中国国家统计局『2007年産業連関表』概要より）。つまり、1987年から作成された産業連関表から基本的にSNAベースの雇用者所得のデータを得ることができる。

③『中国郷鎮企業統計年鑑』。これまで述べてきたように、中国の労働統計、とりわけ「三合一」の体制のもとでは、都市部門が重視され、都市部門の中で特に正規部門に関する統計は相対的に整備されてきた。農村部の郷鎮企業、私営企業および都市部の非正規部門——私営・個人企業のデータ整備は最も弱い。就業者所得も例外ではない。こうした状況の中で、『中国郷鎮企業統計年鑑』が農村部企業の賃金水準を把握する唯一のソースとなっている。『中国郷鎮企業統計年鑑』は1985年から「賃金総額」と「年末職工数」を発表しており、平均賃金レベルが計算できる（実は、1986～1989年の「賃金総額」は掲載されていない。時系列データは1990年からである）。2002年より農業、採掘業、製造業、電力、建築、輸送、商業、居民サービスなどいわゆる大分類産業別の賃金データも発表するようになったが、それまでの産業分類されていない年間1つの賃金総額データについても、都市と農村、「単位部門」とそうでない郷鎮企業や私営企業との間の

賃金格差水準を知る極めて重要な情報でもある。

④『中国居民収入分配再研究』（趙ほか、2005）。中国社会科学院によって1988年と1995年の2回にわたって行われた全国範囲の住民収入に関する調査研究成果の論文集である。調査は多岐にわたる問題意識を持っており、都市と農村、農村間、都市間、国有部門と非国有部門のような地域間・部門間の収入格差に止まらず、男性と女性、異なる教育歴、異なる職種など属性別の収入格差も対象にしている。この論文集は10年以上をかけた集大成で、今回の就業者所得推計にとって貴重な資料である。

⑤中国の賃金格差に関する馬欣欣氏の研究結果。馬氏は1995年と2002年の中国都市部家計調査の個票に基づいて一連の研究結果を発表している（馬、2007a、2007b、2008、2009）。2000年代の賃金格差について様々な分析結果を示しており、データの不足を一部補うことができる。

データソースが限られた状況のもとでは、基本的に就業者所得の推計において就業者数の推計上数多くの仮定を置きながら進めるしかなかった。いうまでもなくこれらの仮定が推計結果の不確実性をもたらす可能性も否めない。産業別・所有制別・属性別に交差分類された就業者所得の推計手順は主に次の通りである。まず、『産業連関表』、『中国労働統計年鑑』、『中国郷鎮企業統計年鑑』を利用して産業別・所有制別の年間労働報酬総額を推計する。それから先の段階では測定した年間労働時間を産業別×所有制別に集計したうえで平均労働報酬を算出する。さらに、中国社会科学院の居民収入研究報告に基づいて性別・年齢別・教育歴別の賃金の格差率を推計する。これによって産業別×所有制別×性別×年齢別×教育歴別でクロスした時間当たり労働報酬および年間労働報酬額が得られる。この中で、データソースが最も足りないのは賃金格差の情報で、結果として、個別の年に関する調査結果をやむを得ずほかの期間にも多数適用してしまうのはやや強引なやり方となる可能性もある。こうした点に注意しながら結果分析を行ってみたい。

次に、具体的な手順などについて述べる。

（1）産業別・所有制別時間当たり平均賃金の推計

今回労働投入推計における目的の1つは、国有部門と非国有部門それぞれの変化を観察することである。中国就業者所得統計における特徴の1つは、その体制からまず国有企業に関して力を入れてデータを作っていることである。非国有部門の中でも、都市部集団所有制企業および都市部の株式企業・外資系企業・共同経営企業については状況が比較的よいが、郷鎮企業・私営企業・個人企業においては残念ながらデータは極めて少ない状態となっている。これらの部門のデータを1つ1つ積み上げて推計をするのが本来正しい方法だが、データが乏しいことから考えると、より多くの仮定を設けることは避けられない。このため可能な限り別の方法を考えるべきである。今回は、主に『産業連関表』と『中国労働統計年鑑』を利用して作成し、個別産業については『中国郷鎮企業統計年鑑』の情報によって補うという形をとった。

中国の産業連関表は入手できるのは計7つである。このうち、基本表を作る1987年、1992年、1997年、2002年、2007年については産業分類に関して、2桁の中分類表と3桁の小分類表の両方

を得ることができるが、1990年と1995年の接続表は2桁分類しかない。産業連関表は性質上一国経済におけるすべての部門を網羅しているということなので、産業連関表に掲載された就業者所得と『中国労働統計年鑑』に掲載された国有部門の「賃金額+保険福利費」との差は、理論上全非国有部門の就業者所得の合計値になるはずである。したがって、産業分類さえ統一すれば、産業連関表の産業別就業者所得から国有部門の産業別就業者所得を引くと非国有部門の産業別就業者所得を算出できる。具体的に次の5つの作業によって完成した。

1) 産業分類の統一

産業連関表の基本表がある年には3桁小分類と2桁中分類の表が同時に発表されたので、2つの表を利用して今回推計の40部門分類に照準を合わせて統合することができる。1987年、1992年、1997年、2002年、2007年についてこの方法で調整できた。一方、接続表のある1990年と1995年は産業連関表として33部門表のみ掲載されている。33部門から40部門に拡張するためには、いくつかの部門を分解する。33部門産業連関表の食品、化学製品、金属鍛造・圧延という3部門について、食品、飲料、たばこ、化学製品、医薬品、化学繊維、ゴム製品、プラスチック製品、鉄鋼業、非鉄金属製造の10部門に分ける作業が必要である。ここでは1990年については1992年基本表の割合、1995年については1997年基本表の割合で分解した。表7は産業連関表に基づいて作成された7年の就業者所得ベンチデータである。

2) 中間年の補間

産業連関表のない年に関しては、全国就業者所得総額の時系列データがそもそも存在していないという事情によりデータの線形補間を行った。この際、補間係数の算出には、推計された各産業部門の就業者数×平均賃金という「仮の就業者所得」が使われた。非国有部門それぞれの所有形態における産業別平均賃金がないため、都市部集団所有制企業の平均賃金を使用した。都市部集団所有制の平均賃金は1981年から入手できた。

3) 国有部門就業者所得データの作成

国有部門の就業所得は相対的に整備されてきたが、産業によって異なっており、就業者所得の概念に関しても産業連関表と食い違いがある。産業別のデータについては、農業、電力、建築、輸送、商業、金融、不動産、その他サービスの就業者所得データが『中国労働統計年鑑』より1980年から入手できる。ただし、電力と不動産のデータは1981年から1984年までの間が欠落している³⁾ので、1980年のそれぞれの数値に工業賃金指数と金融業賃金指数をかけて計算した。採掘・製造業中分類の就業者所得データは1985年から発表されたが、1993年から1997年までの間は中断となった。SNAへの移行も背景にあったが、1999年より発表が再開された³⁾。中分類データの欠落を補間しなければならないのは、1981～1984年、1993～1997年という2つの期間である。時期的に国有企業改革の推進があつて、国有部門の従業員数の変動が激しいため、就業者所得の産業

3) 1993年の時点で国全体の国民経済計算システムが計画経済時代の物的生産バランス体系 (A System of Material Product Balances) から国連の基準に基づく国民経済計算 (System of National Accounts) へ移行するという事情があつた。1993年に『中国国民経済体系 (試行案)』が作成されたが、1999年には試行案に対する改定が始まった。SNAに準拠するマニュアルは2002年に完成したという。詳細については (李, 2012) を参照されたい。

表7 調整後就業者所得ベンチデータ

(単位：億元)

	1987	1990	1992	1995	1997	2002	2007
農林・牧畜・漁業	2,730.18	4,227.36	4,930.44	10,197.00	13,065.49	13,315.97	27,181.63
石炭採掘	101.48	177.90	195.61	442.98	780.52	1,419.81	2,125.02
石油天然ガス採掘	7.25	11.65	25.55	121.62	228.80	449.79	1,305.04
鉄金属鉱石採掘	4.75	8.40	10.06	36.11	54.21	131.48	439.43
非鉄金属鉱石採掘	9.98	15.17	18.18	108.58	163.02	152.23	376.92
非金属・その他採掘	37.83	68.36	101.74	359.50	336.58	416.20	616.73
食品	54.57	89.01	111.24	332.97	754.08	901.20	2,233.32
飲料	19.45	27.74	34.67	106.21	240.54	224.89	439.72
たばこ	3.82	9.00	11.24	29.09	65.87	78.09	417.70
紡績	126.04	201.82	251.00	700.85	1,057.93	1,060.33	1,895.43
衣料品	33.97	56.94	85.23	231.72	782.79	541.86	1,283.26
皮革・毛皮製品	17.44	29.72	44.49	80.31	271.28	243.75	612.17
製材	8.53	15.92	15.90	56.14	121.13	302.70	530.12
家具	18.43	22.64	22.62	83.55	180.25	171.68	507.64
製紙	21.41	32.24	47.42	200.28	407.32	370.57	544.16
印刷品	17.30	24.72	36.36	84.21	171.26	406.10	447.69
文化・スポーツ用品	29.15	55.68	81.89	72.39	147.22	220.14	249.43
石油加工・コークス	10.78	23.89	35.15	140.55	145.22	312.18	1,095.54
化学製品	66.06	106.51	145.79	484.20	838.48	940.45	1,962.24
医薬品	11.58	21.71	33.83	100.41	173.89	325.13	601.61
化学繊維	3.84	10.54	16.42	51.65	89.45	80.83	166.59
ゴム製品	12.05	21.50	33.50	88.11	152.58	205.27	257.94
プラスチック製品	21.71	32.30	50.34	160.59	278.08	488.93	792.28
建築材料	126.11	222.81	262.43	730.64	1,324.88	988.01	2,195.55
鉄鋼業	42.73	81.78	130.77	547.15	572.18	1,290.93	2,082.08
非鉄金属製造	12.54	24.62	39.37	179.54	187.75	356.22	1,039.59
金属製品	53.50	84.62	115.39	273.11	578.82	634.82	1,249.84
汎用機械・専用機械	150.46	223.01	346.92	978.98	1,192.57	1,762.10	3,358.52
輸送用機械	32.76	55.10	91.84	353.37	574.48	1,009.35	2,528.71
電気機器	43.82	67.84	105.54	277.49	539.70	668.80	1,362.47
通信機器	25.17	45.09	67.98	186.55	490.62	924.89	2,349.26
事務用機器	10.77	19.10	26.25	60.41	123.68	221.43	400.90
工芸品・その他	36.29	61.56	105.71	129.52	497.37	307.98	736.19
電力・水道	22.25	36.50	69.60	204.76	532.18	1,012.06	2,435.44
建築	505.82	577.08	990.87	2,085.50	3,457.86	3,898.60	7,405.32
交通・郵便・通信	175.41	416.87	382.03	1,509.34	1,246.23	3,778.11	5,198.10
商業・飲食・ホテル	450.24	405.31	919.49	1,656.56	3,511.77	4,922.72	5,726.49
金融業	19.91	34.68	223.68	518.90	656.90	1,375.92	3,488.77
不動産	7.47	24.32	43.81	158.37	223.39	1,087.83	1,338.66
その他サービス	730.61	994.90	1,792.08	3,774.55	5,324.00	11,951.16	21,119.45
産業計	5,813.45	8,665.90	12,052.44	27,893.74	41,540.35	58,950.50	110,096.96

(出所) 産業連関表に基づく調整。1987、1992、1997、2002、2007は基本表、1990、1995は接続表による。

調整は近い年の各産業対総所得の比率によって按分する方法を採用した。

4) SNA ベース雇用者所得への調整

ここでの調整の対象は主に3) で作った国有部門の時系列賃金総額データであって、非国有部門については基本的産業連関表の労働者報酬から国有部門の労働所得を引いて求められるので調整する必要はない。国有部門の賃金総額には社会保障報酬が含まれていないので、係数をかけて

表8 国有企業における保険福利費

	国有賃金総額 ①	保険福利費 ②	保険福利割合 ③=②/①		国有賃金総額 ①	保険福利費 ②	保険福利割合 ③=②/①
1981	660.4	132.4	0.2005	1990	2,324.1	770.1	0.3314
1982	708.9	153.8	0.2170	1991	2,594.9	904.9	0.3487
1983	748.1	179.5	0.2399	1992	3,090.4	1,086.7	0.3516
1984	875.8	210.4	0.2402	1993	3,812.7	1,374.5	0.3605
1985	1,064.8	266.8	0.2506	1994	5,177.4	1,628.7	0.3146
1986	1,288.5	335.5	0.2604	1995	6,172.6	1,961.0	0.3177
1987	1,459.3	406.7	0.2787	1996	6,893.3	2,276.5	0.3302
1988	1,807.1	533.4	0.2952	1997	7,323.9	2,554.2	0.3487
1989	2,050.2	628.1	0.3064	1998	6,934.6	2,767.7	0.3991

(出所)『中国労働統計年鑑』各号による計算。

SNA ベースの雇用者所得に調整してはじめて SNA・産業連関表ベースと一致することになる。幸いにも、『中国労働統計年鑑』では1999年まで時系列的に国有企業の「保険福利費」を発表している。表8は1981年から1998年までの国有企業「保険福利費」および対賃金比を表わしている。1998年までに発表された「保険福利費」の中には退職者年金や手当も含まれているが、1999年には現役従業員と退職者が別扱いとなり、金額も大きく減少した。「保険福利費」対賃金総額の比率を用いて国有部門の賃金額を調整した。2000年以降は現役従業員の社会保障報酬データを発表しなくなり、1999年の比率でその後の年の労働者報酬を一様に算出した。

5) 石油天然ガス5部門の推計

以上の作業によって国有部門と非国有部門の産業別賃金総額を測定した。表9ではまず産業連関表の産業別就業者所得額と国有部門産業別就業者所得額の差として求められた非国有部門のベンチデータを示しておく。

40部門のうち、石油天然ガス採掘、たばこ産業、輸送用機械、電力・水道供給、金融の5つの産業以外のデータはほぼ良好である。石油天然ガス採掘など5つの産業において推計データがマイナスになったのは、明らかに産業連関表の数値が国有部門の数値より小さくなっているからである。本来このような結果が出るはずがないので、原因を探ってみた。1つ目の可能性は、国有部門の就業者所得を過大評価していることである。確かに、国有部門の鉱工業データは1981～1984年、1993～1997年の間に欠落があるので補間を行ったが、これに当たるのは石炭天然ガス採掘、たばこ産業、輸送用機械製造という3つの産業に限られている。電力・水道供給と金融業のデータはそもそも労働統計から得たものである。2つ目の可能性は、国有部門における「社会保障報酬」の加算によってマイナスになったというものである。今回の推計で利用した『中国労働統計年鑑』掲載の「保険福利費」には産業別のデータはなく、年ごとに全産業同一の比率で計算した。この5つの産業は輸送用機械製造を除けば、いずれも国の独占的な分野に属し、一般的に賃金も社会保障報酬も高くなる。3つ目の可能性は、初期の産業連関表の作成では、「福利基金」の推計が過小評価となったことである。2000年以後中国の国家独占的産業の雇用者所得過小評価の問題はしばしば提起された(例えば、岳・李・Sicular, 2010)。改革初期の状況は不明だが、岳氏らの論文によると、現在中国の所得統計体系では独占産業の高福祉の状況を正確に反映してい

表9 非国有部門のベンチデータの推計値

(単位：億元)

	1987	1990	1992	1995	1997	2002	2007
農林・牧畜・漁業	2620.98	4074.52	4750.41	9905.26	12725.33	12965.69	26620.20
石炭採掘	2.77	17.20	0.30	66.82	333.86	1197.46	1677.05
石油天然ガス採掘	-5.67	-14.78	-8.65	55.75	150.57	335.03	1057.98
鉄金属鉱石採掘	0.53	2.46	2.01	20.59	35.79	117.37	418.68
非鉄金属鉱石採掘	3.60	5.39	8.12	89.21	140.01	130.08	345.17
非金属・その他採掘	26.06	50.31	83.18	323.75	294.13	401.78	598.36
食品	6.89	21.10	21.97	161.04	549.92	855.23	2180.15
飲料	17.70	25.25	31.39	99.91	233.05	202.41	416.71
たばこ	-4.56	-2.93	-4.43	-1.11	30.01	21.60	323.82
紡績	38.32	75.00	102.85	415.53	719.13	983.49	1859.38
衣料品	30.78	51.70	78.46	218.68	767.30	532.92	1274.53
皮革・毛皮製品	13.47	24.48	38.30	68.39	257.13	240.22	608.99
製材	3.80	10.10	8.43	41.75	104.04	297.83	523.99
家具	17.28	21.24	20.75	79.95	175.98	170.35	506.05
製紙	9.39	15.00	25.00	157.11	356.06	357.64	530.89
印刷品	8.22	12.14	19.66	52.06	133.08	378.32	420.14
文化・スポーツ用品	26.97	52.65	77.34	63.62	136.81	218.82	248.07
石油加工・コークス	1.00	3.28	3.75	80.06	73.41	255.44	1033.75
化学製品	10.56	22.67	37.57	275.78	590.99	849.91	1852.26
医薬品	0.84	4.59	9.78	54.10	118.89	294.40	574.40
化学繊維	1.00	1.92	4.05	27.82	61.15	71.14	163.30
ゴム製品	4.25	9.27	17.39	57.09	115.74	197.19	252.61
プラスチック製品	18.00	26.71	42.98	146.42	261.26	482.53	787.98
非金属製造	76.75	158.88	174.05	560.44	1122.77	920.42	2131.27
鉄鋼業	4.00	9.28	12.97	320.29	302.80	1112.02	1835.36
非鉄金属製造	1.00	3.08	11.11	125.13	123.14	297.03	956.71
金属製品	42.88	70.30	96.82	237.36	536.37	617.87	1230.12
汎用機械・専用機械	95.66	148.33	251.64	795.49	974.69	1628.44	3144.11
輸送用機械	-17.28	-13.10	4.83	185.79	375.49	825.71	2301.72
電気機器	28.50	46.97	78.92	226.21	478.81	627.24	1327.66
通信機器	14.24	30.19	48.97	149.94	447.15	895.72	2318.42
事務用機器	5.16	11.44	16.48	41.60	101.34	206.54	390.13
工芸品・その他	29.89	51.90	95.90	110.63	474.94	301.91	729.61
電力・水道	-10.10	-18.23	-7.92	2.47	258.99	616.36	1671.64
建築	370.79	409.04	760.66	1636.24	2966.57	3484.66	6757.76
交通・郵便・通信	36.93	212.73	104.99	937.94	536.50	2846.26	3853.51
商業・飲食・ホテル	300.51	184.52	625.88	1070.80	2853.92	4433.27	5190.59
金融業	-1.06	-1.07	168.70	348.47	421.45	924.59	2697.47
不動産	0.95	14.19	27.35	112.11	163.23	990.14	1211.69
その他サービス	237.93	261.84	771.74	1766.29	2637.79	6519.97	9318.32
産業計	4068.97	6089.55	8613.72	21086.77	33139.59	48804.99	91340.54

(出所) 筆者の推計。

ないので、結果的に競争的産業より独占産業の所得を過小評価することになる。

今回の推計では、5つの産業について「積み上げ方式」で推計を行った。「積み上げ方式」とは、『中国労働統計年鑑』と『中国郷鎮企業統計年鑑』を利用して、非国有部門の各分野——都市部集団所有制企業、都市部株式企業・共同経営・外資などその他企業、都市部と農村部の私営・個人企業、郷鎮企業といった4つの分野の産業別就業者所得を1つ1つ積み上げることに

よって作成することである。

(i) 都市部集団所有制と「その他」単位部門の賃金総額。『中国の労働統計年鑑』において、「国有企業」なみのデータ整備が行われたのは「都市部単位部門」である。先述のように、「都市部単位部門」は国有企業から集団所有制企業、その他（株式企業・共同経営・外資系など）の企業までカバーしており、長い間にわゆる中国の所有制産業統計の正規部門であった。ところが、集団所有制企業・その他企業のデータ整備は国有企業より遅れていた。しかし、都市部単位企業全体のデータは国有企業とほぼ同じように入手できるので、これによって5つの産業の集団所有制企業・その他企業の賃金データが求められる。

(ii) 郷鎮企業の賃金総額。郷鎮企業は1980年代初期に成長し始めた分野で、農業部の中の「郷鎮企業局」が統計を担っているが、全国に散らばっている零細企業を対象にゼロから出発したわけで分野の拡大に追いつけなかった。『中国郷鎮企業統計年鑑』には1995年までの賃金データは載っていない。1996年から全郷鎮企業の賃金総額を1つだけは発表するようになり、また第8次5カ年計画期の動態分析として1985年および1990～1995年各年の全額を発表した。ようやく2000年からは1桁大分類の産業別賃金総額を発表するようになっており、今日までこの状態である。5つの産業における郷鎮企業の賃金総額は、各産業の賃金率×就業者数という計算で求めた。賃金率の計算ではまず平均賃金に対する格差率を算出することにした。国内企業のシェアが高い石油天然ガス採掘、たばこ、電力・水道供給、金融に対しては、賃金格差率が都市部集団所有制と同じと考えて、格差率に平均賃金をかけて求めた。輸送用機械は外資系企業のシェアが高いので、外資企業をも反映する「その他の企業」の賃金格差率を使った。1985年以前の賃金については補間を行った。

(iii) 私営企業・個人企業。中国の統計システムでは、私営・個人企業については工商管理局が提供した登録情報が利用されており、賃金のデータはわずかである。実は、農村部集団所有制企業（注：郷鎮企業）の改革で一部は私営企業に変身した。そのため、『中国郷鎮企業統計年鑑』では郷鎮企業から私営企業に変わった企業のデータも公表しており、平均賃金の算出ができる。私営企業の就業者数は農業、採掘、製造、建築、輸送、商業（飲食・ホテルを含む）、社会サービスといった7部門については長期にわたって発表され続けている。石油天然ガス採掘など5つの産業について、まず郷鎮企業のシェアデータを利用して就業者数を分割した。次に先の段階で算出した平均賃金を利用して、郷鎮企業と同じ方法で賃金総額を求めた。

(iv) 社会保障報酬額の調整。中国では1992年から社会保障制度の改革が始まり、これまでの「国有企業保険」から「社会保険」へと移行し、国有・非国有を問わず社会保険料の企業負担が義務づけられた。さらに、2007年に「労働契約法」が公布され、労働契約が全面的に適用されるようになると、社会保険料不納入企業も厳しい状態になっている。国有企業と同様に、5つの産業における非国有企業の賃金総額に対しても社会保障報酬を加算しなければならない。ここでは国有企業と同じ係数を使って調整した。

表10 賃金の格差率

(平均値 = 1)

	1981-1990	1991-2000	2001-2010		1981-1990	1991-2000	2001-2010
男性				女性			
15歳-24歳				15歳-24歳			
小学校以下	0.848929	0.821246	0.902238	小学校以下	1.068731	1.132347	1.041595
中学校	0.879695	0.835687	0.908760	中学校	1.107463	1.152258	1.049125
高校	0.902512	0.886743	0.967225	高校	1.136189	1.222655	1.116620
大専以上	0.933278	0.901184	0.967382	大専以上	1.174921	1.242566	1.116802
25歳-34歳				25歳-34歳			
小学校以下	0.871152	0.834351	0.948306	小学校以下	1.039588	1.112491	0.987048
中学校	0.902723	0.849022	0.955161	中学校	1.077264	1.132053	0.994183
高校	0.926138	0.900893	1.016611	高校	1.105206	1.201215	1.058143
大専以上	0.957710	0.915564	1.016777	大専以上	1.142882	1.220777	1.058315
35歳-54歳				35歳-54歳			
小学校以下	0.907087	0.859812	1.000867	小学校以下	0.992463	1.073913	0.924812
中学校	0.939961	0.874931	1.008102	中学校	1.028431	1.092796	0.931497
高校	0.964342	0.928385	1.072959	高校	1.055107	1.159560	0.991425
大専以上	0.997216	0.943504	1.073133	大専以上	1.091075	1.178444	0.991586
55歳以上				55歳以上			
小学校以下	1.046478	1.104634	0.989405	小学校以下	0.809670	0.702963	0.938383
中学校	1.084403	1.124058	0.996558	中学校	0.839014	0.715324	0.945167
高校	1.112531	1.192732	1.060671	高校	0.860776	0.759027	1.005974
大専以上	1.150456	1.212155	1.060843	大専以上	0.890119	0.771387	1.006138

(出所) 筆者の推計。

(2) 性別・年齢別・教育歴別賃金格差の推計

上記で紹介した資料④⑤が提供している情報に基づいて、80年代、90年代、2000年代の賃金格差を算出した。しかし、賃金格差の情報は交差分類されたものが少ない。例えば、国有部門と非国有部門の間の賃金格差は調査されたが、それぞれの部門における性別・教育歴別・年齢別のデータは2002年しか入手できなかった。性別・教育歴別・年齢別それぞれの格差データはあるものの、性別×教育歴、性別×年齢別、教育歴×年齢別のように交差分類のデータが入手できない。結果的に、交差分類の算出において属性間の差を無視することになってしまった。女性の場合は、年齢が高くなれば賃金が低くなるという平均的な数値が出ているので、どんな学歴の女性就業者についても年齢が高ければ高くなるほど賃金率が低くなるという算出結果になった。そのため、賃金の格差率について今後より詳細な情報を収集する必要がある。表10は様々な情報・データに基づいて算出された3つの期間の賃金格差率を示している。この格差率は平均値を1にして、各属性グループの乖離の比率を表わしたものである。男性の場合、年齢層が高ければ収入も高くなるのに対して、女性の場合は、若年層の収入が比較的高い。

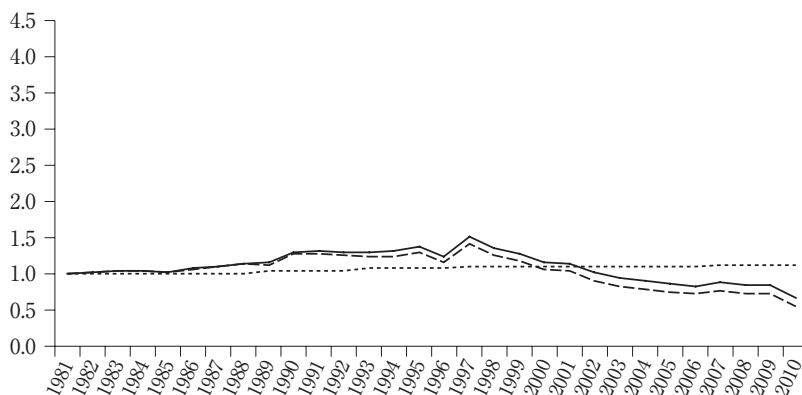
4 労働投入推計のまとめ

以上、就業者の労働時間と就業者所得の推計について説明した。この節では、労働の数量的投入、質的向上、賃金率の上昇などいくつかの側面から推計結果を検討したい。

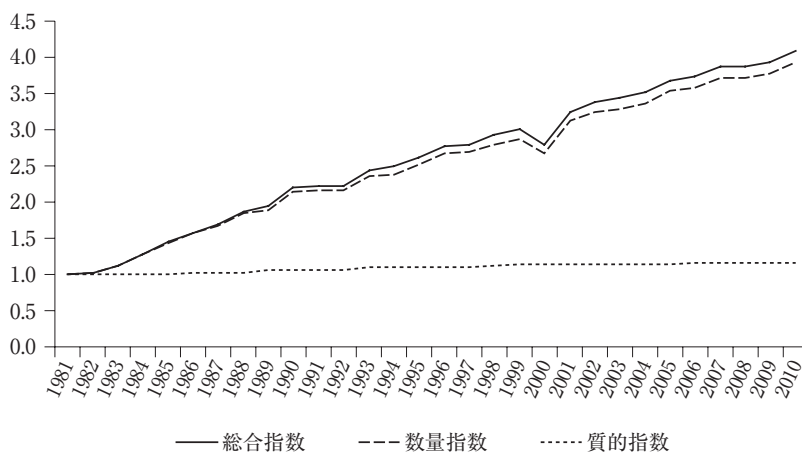
(2) 式に従って属性別の賃金が全所得に占める比率をウェイトにして集計すると労働の質的

図1 両部門の労働投入指数

国有部門



非国有部門



出所) 筆者の推計。

変化を得ることができる。一方、(1)式で示した数量的変化と合わせると労働投入の総合変化となる。いま、労働の数量変化、労働の質変化、労働の総合変化を国有部門と非国有部門に分けてそれぞれ集計してみる。図1はこれらの指数を反映している。国有部門を見てみると、労働の数量的投入は1997年まで増加傾向にあったが、この年が境目となって一転して低下しており、2010年では1981年より46ポイントも低下し54%になった。労働量の減少は国有企業の民営化や人員削減を反映するものである。労働の質は1981年に比べ1.12倍になっており、年率で平均0.4%の向上であった。一方、非国有部門の労働投入量は経済改革以来3.78倍に増加した。質的には1981年に比べ1.15倍となって、年率で0.55%向上している。

表11は両部門それぞれの労働投入の時系列推移をまとめている。就業者数と労働時間のそれぞれの平均年増加率を見てみると、国有部門では2つの労働投入量を示す数量指標の間に顕著な差

表11 国有部門と非国有部門労働投入のまとめ

	国有部門				非国有部門			
	就業者数 (万人)	労働時間 (億時間)	労働の 質的变化 (1981 = 1)	時間当たり 賃金 (元)	就業者数 (万人)	労働時間 (億時間)	労働の 質的变化 (1981 = 1)	時間当たり 賃金 (元)
1981	8,372	1,879	1.0000	0.4631	35,193	82,201	1.0000	0.3083
1982	8,630	1,938	1.0008	0.4821	36,495	85,537	1.0011	0.3010
1983	8,771	1,969	1.0013	0.5044	37,458	87,658	1.0022	0.3162
1984	8,637	1,926	1.0016	0.6231	39,251	91,676	1.0048	0.3089
1985	8,845	1,925	1.0078	0.6740	41,491	95,330	1.0105	0.3902
1986	9,183	1,999	1.0088	0.7840	42,746	98,137	1.0132	0.4496
1987	9,492	2,065	1.0098	0.9058	44,250	101,700	1.0173	0.4873
1988	9,824	2,146	1.0116	1.0081	46,349	106,763	1.0205	0.7021
1989	9,934	2,167	1.0318	1.1325	47,673	109,986	1.0537	0.9499
1990	10,764	2,330	1.0340	1.1782	54,526	121,819	1.0583	0.9725
1991	10,966	2,375	1.0346	1.3280	54,960	123,474	1.0587	1.1942
1992	10,973	2,385	1.0350	1.6465	53,947	122,696	1.0589	1.3687
1993	10,806	2,257	1.0713	1.8731	55,125	125,230	1.0962	1.8417
1994	10,487	2,260	1.0753	2.5056	55,463	126,663	1.1033	2.7197
1995	10,957	2,384	1.0791	2.8486	56,333	126,204	1.1043	3.3491
1996	10,289	2,203	1.0825	2.8702	58,700	134,548	1.1061	4.2060
1997	11,254	2,425	1.0912	3.8659	59,042	131,750	1.1069	5.1213
1998	8,980	1,931	1.1077	3.3997	62,040	139,999	1.1257	6.4320
1999	8,934	1,873	1.1071	3.6933	63,614	139,959	1.1323	7.5912
2000	8,608	1,770	1.1059	4.1340	64,248	129,382	1.1324	8.1364
2001	8,252	1,783	1.1062	4.2005	65,483	138,584	1.1331	8.8404
2002	7,855	1,595	1.1041	4.8515	66,773	140,727	1.1375	8.1101
2003	7,691	1,520	1.1067	5.4811	67,094	142,798	1.1459	8.1591
2004	7,589	1,521	1.1069	6.0076	67,804	142,995	1.1467	8.0490
2005	7,387	1,524	1.1071	6.3673	68,394	147,905	1.1490	7.4266
2006	7,586	1,590	1.1084	7.0668	68,547	151,705	1.1503	8.1392
2007	7,120	1,511	1.1144	7.9520	69,507	145,160	1.1553	9.9606
2008	7,607	1,594	1.1207	9.2644	69,117	141,772	1.1553	10.0756
2009	7,558	1,576	1.1206	10.1727	69,408	146,208	1.1566	9.7212
2010	7,218	1,512	1.1199	12.6463	69,588	156,199	1.1596	9.0784
年増加率 (%)	-0.3501	-0.6796	0.4135	6.7364	2.4176	10.4161	0.5504	7.6411

(出所) 筆者の推計による。賃金は名目値、年率成長は実質賃金伸び率になっている。

が見受けられないものの、非国有部門では就業者数の年増加率は2.41%で、労働時間の年増加率の10.41%と大きな差が生じた。つまり、非国有部門では1人当たり労働時間の増加がみられる。最後に、時間当たり労働報酬に関しては、両部門とも、名目賃金が時間当たりそれぞれ12.6元、9.1元に上昇しているが、実質賃金の年増加率は非国有部門で7.6%と、国有部門の6.7%を上回っている。

表12は所有制別・産業別に集計された労働時間投入量を示している。国有部門は、経済改革初期の1981～1995年の間において全労働時間投入量が年平均2.4%増となった。改革の深化につれて、労働投入量は年平均4.15%減となった。産業別に見てみると、40産業のうち、「その他サービス」を除けば39産業はこの期間に労働投入量の大幅減少が観察される。消費財のような市場競争的分野のみならず、たばこ、石油、電力・水道、金融のような国有部門の比重の高い部門

表12 産業別労働時間の推移
1 国有部門

(単位: 万時間, %)

産業部門	労働時間							平均年成長率	
	1981	1985	1990	1995	2000	2005	2010	1981-1995	1996-2010
農林・牧畜・漁業	1,876,232	1,660,037	1,809,902	1,473,962	1,077,955	866,881	764,352	-1.5315	-3.2095
石炭採掘	956,358	955,893	1,091,514	1,019,883	595,103	376,528	362,450	0.4745	-4.2974
石油天然ガス採掘	103,461	107,996	151,493	295,936	119,141	116,039	121,710	13.2884	-3.9249
鉄金属鉱石採掘	44,799	44,867	48,526	40,959	29,353	22,718	20,395	-0.6121	-3.3472
非鉄金属鉱石採掘	122,558	123,203	139,710	117,305	66,582	38,648	27,043	-0.3062	-5.1298
非金属・その他採掘	—	—	—	—	81,820	35,739	23,478	—	—
食品	448,697	458,607	574,267	572,926	242,703	115,709	74,491	1.9776	-5.7999
飲料	164,965	170,847	207,702	208,861	90,812	40,338	29,274	1.9006	-5.7323
たばこ	49,664	51,353	61,833	62,315	48,155	35,807	34,635	1.8196	-2.9614
紡績	962,813	1,023,377	1,288,345	1,108,400	399,302	179,449	69,685	1.0801	-6.2475
衣料品	38,584	41,709	79,109	71,090	72,222	92,485	53,305	6.0175	-1.6678
皮革・毛皮製品	48,880	51,372	69,533	62,170	30,617	30,344	16,320	1.9422	-4.9166
製材	56,737	57,890	67,166	62,927	32,685	30,520	17,814	0.7793	-4.7794
家具	14,166	13,657	21,047	14,825	12,597	12,530	8,428	0.3324	-2.8767
製紙	127,727	135,351	181,494	177,552	70,532	39,028	21,731	2.7864	-5.8507
印刷品	109,994	112,949	130,436	122,849	68,012	40,448	25,201	0.8347	-5.2991
文化・スポーツ用品	23,372	23,980	31,681	25,783	14,661	11,681	7,260	0.7371	-4.7896
石油加工・コークス	86,826	87,997	133,860	123,232	87,321	48,217	29,880	2.9949	-5.0502
化学製品	528,078	542,691	673,430	679,442	294,378	162,462	104,786	2.0474	-5.6385
医薬品	91,128	96,029	136,185	154,045	77,936	40,302	26,677	4.9316	-5.5122
化学繊維	49,928	52,731	65,857	66,114	30,425	12,862	7,241	2.3157	-5.9365
ゴム製品	81,762	85,533	107,920	94,372	36,036	18,836	11,980	1.1016	-5.8203
プラスチック製品	40,107	42,838	71,963	67,232	42,557	31,702	20,615	4.8308	-4.6225
建築材料	551,766	560,612	741,746	689,487	346,730	163,133	78,561	1.7829	-5.9071
鉄鋼業	472,832	481,225	554,640	584,308	276,902	186,110	154,749	1.6840	-4.9011
非鉄金属製造	110,067	120,363	152,667	178,876	121,227	71,091	70,579	4.4655	-4.0362
金属製品	112,073	116,367	153,474	147,826	75,143	71,415	42,086	2.2787	-4.7687
汎用機械・専用機械	1,422,920	1,463,583	1,564,594	914,862	423,567	294,657	191,280	-2.5504	-5.2728
輸送用機械	261,206	270,050	326,788	557,930	317,551	217,846	166,995	8.1141	-4.6713
電気機器	172,970	180,350	227,067	252,369	118,185	70,358	48,222	3.2789	-5.3928
通信機器	179,734	190,577	228,779	194,369	86,114	65,006	44,137	0.5816	-5.1528
事務用機器	75,674	77,616	93,638	110,097	40,682	23,891	21,487	3.2492	-5.3656
工芸品・その他	76,905	80,170	142,990	51,439	81,482	58,523	32,691	-2.3653	-2.4298
電力・水道	267,759	274,977	380,504	479,650	469,229	432,309	432,318	5.6525	-0.6579
建築	1,207,300	1,245,881	1,371,341	1,392,539	960,156	818,757	786,828	1.0959	-2.8998
交通・郵便・通信	1,058,885	1,177,313	1,359,613	1,345,082	1,096,600	1,210,173	1,107,301	1.9306	-1.1785
商業・飲食・ホテル	2,646,109	1,929,541	2,485,101	2,684,818	1,713,350	1,143,219	715,464	0.1045	-4.8901
金融業	143,812	185,874	291,455	409,803	397,805	311,534	295,914	13.2113	-1.8527
不動産	364,771	65,845	83,897	124,343	120,880	96,084	101,237	-4.7080	-1.2388
その他サービス	3,639,830	4,889,955	5,963,293	6,970,132	7,433,644	7,603,760	8,951,580	6.5354	1.8952
産業計	18,791,447	19,251,205	23,264,557	23,710,112	17,700,148	15,237,137	15,120,179	2.4124	-4.1572

(出所) 筆者の推計による。

2 非国有部門

(単位：万時間、%)

産業部門	労働時間							平均年成長率	
	1981	1985	1990	1995	2000	2005	2010	1981-1995	1996-2010
農林・牧畜・漁業	67,800,968	70,201,599	78,701,562	74,502,869	74,524,873	61,520,236	45,123,601	0.7060	-2.6289
石炭採掘	361,396	510,260	1,133,371	1,153,160	1,153,160	1,408,776	2,082,908	15.6489	5.3751
石油天然ガス採掘	4,418	8,375	5,660	11,569	11,569	69,728	105,504	11.5601	54.1303
鉄金属鉱石採掘	50,130	70,742	135,949	170,109	170,109	251,405	470,386	17.0956	11.7680
非鉄金属鉱石採掘	72,687	103,171	187,234	192,810	192,810	274,840	377,731	11.8043	6.3939
非金属・その他採掘	226,895	309,342	702,111	1,153,386	1,153,386	454,018	627,294	29.1668	-3.0409
食品	373,489	547,471	1,111,674	1,529,990	1,529,990	2,867,750	4,714,011	22.1177	13.8738
飲料	94,906	139,748	256,659	364,179	364,179	506,236	736,697	20.2662	6.8193
たばこ	279	689	1,879	6,788	6,788	16,595	30,436	166.8898	23.2263
紡績	931,764	1,409,077	2,505,170	2,282,241	2,282,241	4,519,332	5,491,952	10.3527	9.3759
衣料品	410,638	623,085	1,165,637	1,673,151	1,673,151	4,542,546	5,428,570	21.9608	14.9635
皮革・毛皮製品	221,820	332,540	634,419	691,628	691,628	1,534,576	2,005,173	15.1284	12.6614
製材	182,127	266,398	436,285	556,365	556,365	837,636	1,338,610	14.6773	9.3733
家具	99,628	142,385	297,990	308,959	308,959	569,592	904,146	15.0079	12.8429
製紙	222,707	329,994	634,582	719,616	719,616	1,011,462	1,269,275	15.9373	5.0922
印刷品	66,188	98,966	188,270	288,047	288,047	381,318	549,796	23.9427	6.0580
文化・スポーツ用品	87,699	134,021	254,365	339,286	339,286	618,203	853,869	20.4911	10.1111
石油加工・コークス	30,016	43,719	100,646	118,289	118,289	364,401	454,886	21.0063	18.9704
化学製品	299,725	435,261	824,339	852,156	852,156	1,746,092	2,642,560	13.1652	14.0069
医薬品	49,428	73,320	136,896	148,004	148,004	580,726	912,993	14.2450	34.4582
化学繊維	37,616	55,363	95,167	111,369	111,369	331,632	351,642	14.0051	14.3829
ゴム製品	106,811	156,957	271,584	268,010	268,010	607,718	770,480	10.7801	12.4988
プラスチック製品	259,171	385,670	743,283	893,223	893,223	1,447,512	2,196,687	17.4748	9.7285
建築材料	1,480,705	2,131,755	4,183,725	4,704,283	4,704,283	2,648,699	3,830,306	15.5504	-1.2386
鉄鋼業	172,315	248,554	475,631	677,936	677,936	1,296,146	1,932,925	20.9592	12.3413
非鉄金属製造	80,952	119,709	213,533	270,620	270,620	697,926	1,127,626	16.7354	21.1122
金属製品	480,773	698,763	1,288,517	1,542,125	1,542,125	2,462,928	3,426,287	15.7686	8.1453
汎用機械・専用機械	809,055	1,179,537	2,265,493	1,965,820	1,965,820	3,189,975	5,317,750	10.2127	11.3674
輸送用機械	251,117	363,374	597,111	550,756	550,756	839,395	2,737,256	8.5230	26.4667
電気機器	288,933	425,345	721,913	761,246	761,246	1,894,152	3,397,778	11.6763	23.0896
通信機器	122,914	181,886	314,502	464,773	464,773	2,056,641	4,091,250	19.8664	52.0179
事務用機器	45,847	67,400	115,332	155,662	155,662	443,275	618,565	17.1089	19.8251
工芸品・その他	137,393	203,865	1,036,060	2,387,205	2,387,205	2,654,236	2,808,235	116.9643	1.1758
電力・水道	59,546	14,075	44,336	50,794	50,794	237,118	327,868	-1.0499	36.3655
建築	1,339,411	3,450,728	5,692,657	6,463,402	6,463,402	8,448,624	8,413,803	27.3254	2.0117
交通・郵便・通信	684,402	1,419,986	2,074,034	3,220,713	3,220,713	3,853,220	3,291,947	26.4706	0.1474
商業・飲食・ホテル	1,035,843	3,729,880	6,065,230	12,052,314	15,208,863	24,510,132	27,705,213	75.9662	8.6583
金融業	71,343	89,583	147,396	152,566	152,566	435,597	700,818	8.1320	23.9570
不動産	354,727	7,835	8,504	39,003	39,003	236,666	382,643	-6.3575	58.7378
その他サービス	2,795,140	4,619,642	6,049,815	2,409,369	2,409,369	5,537,954	6,649,438	-0.9858	11.7322
産業計	35,193	41,491	48,821	54,524	56,077	57,046	62,574	1.1472	9.4198

表13 産業別時間当たり名目賃金

(単位：円)

	国有部門							非国有部門						
	1981	1985	1990	1995	2000	2005	2010	1981	1985	1990	1995	2000	2005	2010
農林・牧畜・漁業	0.26	0.39	0.63	1.50	2.37	4.00	7.72	0.29	0.34	0.52	1.33	1.72	3.22	5.06
石炭採掘	0.51	0.70	1.47	3.69	3.74	8.56	20.39	0.02	0.03	0.15	0.58	6.05	8.06	9.60
石油天然ガス採掘	0.66	0.87	1.74	2.23	9.09	15.90	28.80	0.01	0.02	0.64	3.69	47.02	15.28	30.84
鉄金属鉱石採掘	0.49	0.68	1.22	3.79	3.90	7.54	16.40	0.03	0.04	0.18	1.21	3.45	6.15	6.31
非鉄金属鉱石採掘	0.26	0.36	0.70	1.65	3.65	6.89	13.33	0.12	0.20	0.29	4.63	7.15	7.45	7.09
非金属・その他採掘	—	—	—	—	2.06	4.66	9.27	0.28	0.52	0.72	2.81	0.51	10.19	6.79
食品	0.48	0.64	1.18	3.00	2.29	4.22	4.69	0.05	0.09	0.19	1.05	5.61	4.44	6.11
飲料	0.05	0.06	0.12	0.30	3.07	4.24	12.20	0.46	0.94	0.98	2.74	5.83	5.74	7.38
たばこ	0.75	1.00	1.93	4.85	9.38	22.23	41.15	1.05	0.95	0.82	2.99	17.13	10.51	17.58
紡績	0.38	0.49	0.98	2.57	2.61	2.38	3.40	0.10	0.20	0.30	1.82	4.31	2.26	5.48
衣料品	0.38	0.49	0.66	1.83	1.52	0.94	2.02	0.19	0.32	0.44	1.31	19.73	1.79	6.03
皮革・毛皮製品	0.39	0.50	0.75	1.92	1.55	0.82	2.01	0.15	0.30	0.39	0.99	3.65	2.42	5.19
製材	0.43	0.58	0.87	2.29	2.05	2.01	3.56	0.05	0.10	0.23	0.75	1.66	4.56	5.73
家具	0.40	0.58	0.66	2.43	1.19	1.27	1.88	0.43	0.81	0.71	2.59	5.84	5.01	5.93
製紙	0.41	0.53	0.95	2.43	2.45	3.14	7.10	0.10	0.20	0.24	2.18	4.97	4.14	6.17
印刷品	0.40	0.54	0.96	2.62	4.23	6.50	12.60	0.31	0.54	0.64	1.81	9.36	10.27	6.41
文化・スポーツ用品	0.42	0.56	0.96	3.40	1.68	0.97	2.50	0.76	1.51	2.07	1.88	6.62	3.72	5.62
石油加工・コークス	0.58	0.78	1.54	4.91	8.80	11.71	24.29	0.08	0.17	0.33	6.77	15.24	14.70	9.13
化学製品	0.45	0.61	1.25	3.07	3.77	5.54	13.32	0.09	0.17	0.27	3.24	10.22	7.50	6.86
医薬品	0.47	0.61	1.26	3.01	4.77	6.19	11.90	0.04	0.08	0.34	3.66	14.43	7.01	7.85
化学繊維	0.46	0.60	1.31	3.60	4.28	3.53	6.58	0.07	0.14	0.20	2.50	5.56	3.24	6.68
ゴム製品	0.44	0.58	1.13	3.29	3.05	2.65	6.25	0.10	0.19	0.34	2.13	8.93	3.69	6.32
プラスチック製品	0.39	0.50	0.78	2.11	1.71	1.25	2.64	0.17	0.32	0.36	1.64	5.74	4.30	5.65
建築材料	0.42	0.57	0.86	2.47	2.40	3.89	7.65	0.13	0.26	0.38	1.19	1.87	5.09	5.79
鉄鋼業	0.53	0.72	1.52	3.88	6.62	11.28	20.21	0.06	0.12	0.20	4.72	33.97	10.63	7.73
非鉄金属製造	0.54	0.68	1.41	3.04	5.96	7.59	15.33	0.03	0.06	0.14	4.62	2.38	7.65	6.85
金属製品	0.44	0.58	0.93	2.42	2.26	2.68	5.63	0.22	0.42	0.55	1.54	4.08	3.40	6.23
汎用機械・専用機械	0.19	0.26	0.48	2.01	3.67	6.07	12.93	0.29	0.35	0.65	4.05	9.17	6.78	6.78
輸送用機械	0.96	1.28	2.09	3.00	5.32	8.10	17.84	0.10	0.17	1.57	4.23	6.42	6.98	16.57
電気機器	0.45	0.59	0.92	2.03	3.86	4.42	8.14	0.24	0.42	0.65	2.97	8.84	3.61	6.07
通信機器	0.31	0.40	0.65	1.88	3.76	3.98	8.37	0.29	0.46	0.96	3.23	21.54	7.18	7.06
事務用機器	0.37	0.50	0.82	1.71	3.96	4.94	10.82	0.28	0.46	0.99	2.67	9.44	6.26	7.42
工芸品・その他	0.45	0.59	0.68	3.67	1.54	0.93	3.43	0.54	1.02	0.50	0.46	1.24	1.97	6.64
電力・水道	0.51	0.68	1.44	4.22	7.03	13.26	25.57	0.31	0.38	0.43	3.06	10.79	7.25	15.71
建築	0.46	0.75	1.23	3.23	4.59	6.13	12.86	0.19	0.71	0.72	2.53	5.40	6.09	8.32
交通・郵便・通信	0.48	0.76	1.50	4.25	7.36	8.60	19.48	0.11	0.21	1.03	2.91	6.74	8.66	11.75
商業・飲食・ホテル	0.32	0.50	0.89	2.18	3.11	4.25	9.99	0.09	0.58	0.30	0.89	2.96	2.11	7.31
金融業	0.40	0.65	1.23	4.16	8.56	19.73	36.03	0.32	0.47	0.89	3.09	7.96	8.71	20.53
不動産	0.08	0.63	1.21	3.72	6.76	10.88	17.12	—	0.63	16.69	28.74	112.49	45.29	15.49
その他サービス	0.45	0.64	1.23	2.88	5.36	10.85	20.45	—	25.71	17.76	115.77	128.00	103.42	92.52
産業平均	0.43	0.60	1.08	2.85	4.13	6.37	12.65	0.21	1.01	1.39	6.02	14.60	9.67	10.86

でも労働投入量の減少が起きたことは、国有企業自身の改革や合理化は一定の効果があつたともいえる。非国有部門においては、1981～1995年は労働投入量の増加が年平均1.4%にとどまったが、1996～2010年では9.4%となり、前半より8ポイントも増加した。これは、1990年代中期以降労働の面においても、国有部門の縮小に伴って非国有部門が飛躍的に成長したことを物語る。しかし、農業は全期間にわたって労働投入量の減少がみられる。

表13は所有制別・産業別の時間当たりの名目賃金を示すものである。ほぼ全期間において非国有部門における平均賃金の上昇は国有部門のそれを上回っていたが、2005～2010年の間のみ国

有部門の賃金上昇は非国有部門を大幅に上回った。これは、国有企業改革の効果として成長性・収益性の面では大きく改善された可能性が十分にあったと思われる。

今回の推計では、以上のようないくつかの観察事実が確認されたと同時に、いくつかの問題点も残された。推計に当たって多くの仮定を設けていることは推計結果の不確かさを増やした要素とも考えられるので、今後は政府による発表データの改善や新しいデータソースの発掘などによって仮定を減らす方向に持っていく必要がある。従業員福祉、賃金格差などデータが少ないなかで、推計方法の改良に力を入れなければならない。人口センサスと人口抽出調査の使い分けも研究しなければならない。さらに、今回の推計はRAS法を中心に行ってきたので、様々な段階で誤差の検証を行う必要がある。本論文は、今後のさらなる分析の第一歩として方法論の検討に重点を置いている。こうした反省のうえに以上の事実の再確認とさらなる分析を行いたい。

参 考 文 献

- [1] 岳希明, 李実, Terry Sicular 「壟断行業高収入の問題探討」(日本語訳: 独占産業の高収入問題) 『中国社会科学』第3期, 2010年, pp.77-93
- [2] 黒田昌裕, 新保一成, 野村浩二, 小林信行 『KEO データベース——産出および資本・労働投入の測定——』慶應義塾大学産業研究所, 1996年2月, 第4章
- [3] 許憲春著・作問逸雄監修・李潔訳 『詳説中国GDP統計——MPSからSNAへ』新曜社, 2009年, 第10章
- [4] 巖善平 『中国の人口移動と民工——マクロ・ミクロ・データに基づく計量分析』勁草書房, 2005年, pp.171-4, p.197
- [5] 武志剛・張恒春 「農村労働力外出就業的特点及変化 (日本語訳: 農村出稼ぎ労働者における就業上の特徴と変化)」蔡昉編 『中国人口与労働問題報告 (2010)』社会科学文献出版社, 2010年
- [6] 趙人偉・李実・カル李思勤主編 『中国居民收入分配再研究』中国財政経済出版社, 2005年, 第1章, 第14章, 第18章
- [7] 馬欣欣 「農村——都市の労働力流動と中国の都市部における賃金格差—都市部の労働力市場の分断化に関する実証分析——」, PRI Discussion Paper Series, No.07A-08, 2007年a
- [8] 馬欣欣 「日中における男女間賃金格差の差異に関する要因分解」 『日本労働研究雑誌』No.560, 2007年b
- [9] 馬欣欣 「中国における雇用調整と再就職後の賃金の男女格差——2002年中国都市家計調査を利用した実証分析」 No.571, Special Issue, 2008年
- [10] 馬欣欣 「中国における国有企業と非国有企業間の賃金格差およびその決定要因」, Keio/Kyoto Global COE Discussion Paper Series, DP2009-021, 2009年
- [11] 孟若燕 「中国労働投入の推計(1)——産業別就業者数の推計——」 『三田商学研究』第56巻第3号, 2013年
- [12] 李潔 「日本と中国のGDP統計作成の比較」 『大阪経大論集』第63巻第2号, 2012年
- [13] 山本昇・龔敏編著 『変容する中国の労働法——「世界の工場」のワークルール』九州大学出版会, 2010年, p.55
- [14] 中国人力資源と労働部 『中国労働統計年鑑』
- [15] 中国国家統計局 『中国統計年鑑』
- [16] 中国国家統計局 『産業連関表』
- [17] 中国農業部 『中国郷鎮企業年鑑』